官報　第七千二百十二號　明治四十年七月十五日　月曜日　印刷局

○告示

大藏省告示第百二十六號

全額拂込濟ニ係ル國庫假債券ニシテ紛失シタルモノノ額面金額種類、枚數、記號及番號等左ノ如シ

明治四十年七月十五日　大藏大臣　法學博士阪谷芳郎

額面金額種類	枚數	記號	番號	拂込金額或證印濟回數又ハ期數	記名者
五拾圓	一	い	三四三二	第八回マテ	檜新藏
同	一	同	一〇九九一〇	同	中村市藏
貳拾五圓	一	同	一六五五五〇	同	西村周作
同	一	同	二七九三五五	同	平松倉吉
同	一	同	三二四七八六	同	島請謙次郎
同	一	同	五〇九六〇四	第二回マテ	加藤鐵三郎
五拾圓	一	懷	四九七二九	第九回マテ	上岡增治郎
貳拾五圓	一	同	一四八七三三	同	同人
同	一	糸	三〇二四三	第八期マテ	廉生國吉

遞信省告示第四百十七號

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ來月十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十年七月十五日　遞信大臣　山縣伊三郎

名稱　川道郵便局　位置　滋賀縣東淺井郡大郷村

正誤

一昨十三日遞信省告示第四百十五號中電話ハ電信ノ誤植

○敍任及辭令

○明治四十年七月十三日

任山林事務官補
敍高等官六等　正七位　竹内金太郎

任山林事務官補
敍高等官七等　正七位　片山三郎
任山林事務官補
敍高等官七等　從七位　小野田直家
任山林事務官補
敍高等官八等　正八位　中岡豈市
任山林事務官補
敍高等官八等　陸軍二等計手正八位勳八等　齋藤錄治
任山林事務官補
敍高等官八等　正八位　伊夫伎準一
任山林事務官補
敍高等官八等　正八位　小林敏恕
任山林事務官補
敍高等官八等　正八位勳八等　圖師丑仲
任山林事務官補
敍高等官八等　正八位　川瀨榮太郎
任山林事務官補
敍高等官八等　正七位　中村篤房
任山林技師
敍高等官五等　正七位　勝間田重泰
任山林技師
敍高等官六等　正七位　武田正次郎
任山林技師
敍高等官六等　陸軍歩兵中尉從七位勳六等　國司道輔
任山林技師
敍高等官八等　北海道廳屬　上田萬平
任北海道廳事務官
敍高等官七等
陞敍高等官三等　大阪府事務官從五位勳五等　池上四郎
陞敍高等官三等　福岡縣事務官從五位勳五等　櫻井高尙
陞敍高等官三等　宮城縣事務官從五位勳五等　新妻駒五郎
陞敍高等官三等　熊本縣事務官從五位勳五等　有川貞壽
陞敍高等官三等　京都府事務官正六位勳五等　耕雲虎二
陞敍高等官三等　靜岡縣事務官從五位勳五等　藤崎六角
陞敍高等官三等　兵庫縣事務官從五位勳五等　內村直俊
陞敍高等官三等　廣島縣事務官正六位勳五等　小野木源次郎
陞敍高等官三等　千葉縣事務官正六位勳五等　龍岡鷲敬
陞敍高等官三等　奈良縣事務官正六位勳六等　兒玉利寶
陞敍高等官三等　祥馬縣事務官正六位勳六等　隈元清世

本文
本文
第72112号

陞敍高等官三等　萩原　昌朔
陞敍高等官三等　岡山縣事務官正六位勳六等　吉井　常也
陞敍高等官三等　德島縣事務官正六位勳六等　黑金　泰義
陞敍高等官三等　北海道廳事務官正六位　藤本　充安
陞敍高等官三等　島根縣事務官正六位　佐柳　藤太
陞敍高等官三等　山形縣事務官正六位　深町錬太郎
陞敍高等官三等　栃木縣事務官正六位　高橋要治郎
陞敍高等官三等　青森縣事務官正六位　石川　啓
陞敍高等官四等　熊本縣事務官正六位勳五等　沼澤　七郎
陞敍高等官四等　秋田縣事務官正六位勳五等　小林　重威
陞敍高等官四等　德島縣事務官正六位勳六等　大城戸宗重
陞敍高等官四等　埼玉縣事務官從六位勳六等　野口　勝馬
陞敍高等官四等　長崎縣事務官從六位勳六等　植木半次郎
陞敍高等官四等　高知縣事務官從六位　岸本　賀昌
陞敍高等官四等　沖繩縣事務官從六位　林　市藏
任新潟縣事務官　廣島縣事務官從五位　桑原　八司
敍高等官三等　新潟縣事務官從五位
任廣島縣事務官　茨城縣事務官正六位勳六等　林　俊太郎
敍高等官三等　兵庫縣事務官從六位　高木亥三郎
任新潟縣事務官　京都府事務官正六位　田中勝之丞
敍高等官四等　鹿兒島縣事務官正七位　湯地　幸平
任京都府事務官　熊本縣事務官從五位勳五等　濱野　虎吉
敍高等官四等　和歌山縣事務官從六位　脇田　琥一
任兵庫縣事務官　香川縣事務官從六位　和田　潤
敍高等官四等　島根縣事務官從七位　堀田義次郎
任福岡縣事務官　長野縣事務官從六位　神西由太郎
敍高等官六等　富山縣事務官正七位　長野　幹
任東京府事務官
敍高等官四等
任熊本縣事務官
敍高等官五等
任島根縣事務官
敍高等官五等
任長野縣事務官
敍高等官六等
任香川縣事務官
敍高等官五等
任佐賀縣事務官
敍高等官六等

任鹿兒島縣事務官
敍高等官六等
任鳥取縣事務官
敍高等官三等
任高知縣事務官
敍高等官四等
任茨城縣事務官
敍高等官七等
任和歌山縣事務官
敍高等官七等
任滋賀縣事務官
敍高等官七等
任富山縣事務官
敍高等官六等
任山形縣事務官
敍高等官四等
任長崎縣港務長
敍高等官五等
任福岡縣港務長
敍高等官四等
任神奈川縣港務長
敍高等官六等

佐賀縣事務官正七位　橋本　正治
高知縣事務官正六位　石津　和鳳
鳥取縣事務官正六位　和田　世民
內務屬　岩田　衞
文部屬　柴田善三郎
內務屬　馬渡　俊雄
大阪府警視從七位　中野　有光
檢事從六位勳六等　萩　亮
山形縣事務官從六位　錦織　幹
長崎縣港務長海軍少佐從五位勳三等　河村　弘貞
滋賀縣事務官正七位　石井　謹吾

補第二部長
七級俸下賜

北海道廳事務官　廣瀨　直幹
北海道廳事務官　上田　萬平
東京府事務官　堀　信次
京都府事務官　島田剛太郎
大阪府事務官　青木　良雄
神奈川縣事務官　坂　伸輔
兵庫縣事務官　不破　彥曆
長崎縣事務官　桑　豐助
新潟縣事務官　林　市藏
埼玉縣事務官　今野　東吾
群馬縣事務官　相良　步
千葉縣事務官　鈴木　邦義
茨城縣事務官　小田切盤太郎
栃木縣事務官　深町錬太郎
奈良縣事務官　橫山　三郎
三重縣事務官　鶴見左吉雄

（各通）

愛知縣事務官　鈴木　隆
靜岡縣事務官　昌谷　彰
山梨縣事務官　添田敬一郎
滋賀縣事務官　折原巳一郎
岐阜縣事務官　高木　忠雄
長野縣事務官　岡田宇之助
宮城縣事務官　西村陸奧夫
福島縣事務官　平田　武二
嬢手縣事務官　帆足　準三
青森縣事務官　高橋要治郎
山形縣事務官　佐柳　藤太
秋田縣事務官　小山　己熊
福井縣事務官　池松　時和
石川縣事務官　若林　寶藏
富山縣事務官　永井　金次郎
鳥取縣事務官　石津　和鳳
島根縣事務官　藤本　充安
岡山縣事務官　丸山　熊男
廣島縣事務官　桑原　八司
山口縣事務官　告森　良
和歌山縣事務官　佐藤孝三郎
德島縣事務官　堀內秀太郎
香川縣事務官　渡邊勝三郎
愛媛縣事務官　西久保弘道
高知縣事務官　和田　世民
福岡縣事務官　山田　揆一
大分縣事務官　川口　彥治
佐賀縣事務官　安河內麻吉
熊本縣事務官　石川　啓
宮崎縣事務官　柿沼　竹雄
鹿兒島縣事務官　三宅源之助
沖繩縣事務官　日比　重明

補內務部長

京都府事務官　六角　耕雲
大阪府事務官　池上　四郎
神奈川縣事務官　湯淺　倉平
長崎縣事務官　內村　直俊
長崎縣事務官　小島源三郎
新潟縣事務官　依田銈次郎
埼玉縣事務官　堀口　助治
群馬縣事務官　隈元　清世
千葉縣事務官　龍岡　篤敬

（各通）

茨城縣事務官　木間瀨策三
栃木縣事務官　植松　金章
奈良縣事務官　兒玉　利寶
三重縣事務官　平塚　廣義
愛知縣事務官　石橋　和
靜岡縣事務官　藤崎　虎二
山梨縣事務官　羽塚　慈眼
滋賀縣事務官　塚本　清治
岐阜縣事務官　松村　才知
長野縣事務官　堀田義次郎
宮城縣事務官　新妻駒五郎
福島縣事務官　齋藤美知麿
嬢手縣事務官　石原　磊三
青森縣事務官　吉留　寬夫
山形縣事務官　萩　亮
秋田縣事務官　財部　寶秀
福井縣事務官　川崎　卓吉
石川縣事務官　石田一郎
富山縣事務官　力石雄一郎
鳥取縣事務官　中野　有光
島根縣事務官　川越　壯介
岡山縣事務官　和田　潤
廣島縣事務官　萩原　昌朔
山口縣事務官　小野木源次郎
和歌山縣事務官　大味久五郎
德島縣事務官　佐藤　勳
香川縣事務官　吉井　常也
愛媛縣事務官　神西由太郎
高知縣事務官　和田　健兒
福岡縣事務官　田中正太郎
大分縣事務官　櫻井　高尙
佐賀縣事務官　永田秀次郎
熊本縣事務官　長野　幹
宮崎縣事務官　有川　貞壽
鹿兒島縣事務官　夏秋　十郎
沖繩縣事務官　橋本　正治
和田　勇

補警察部長
（各通）

二級俸下賜

青森縣知事　西澤　正太郎
島根縣知事　松永　武吉
青森縣事務官　高橋要治郎
熊本縣事務官　石川　啓

第7212号

（各通）

一級俸下賜

（各通）

二級俸下賜

（各通）

三級俸下賜

（各通）

四級俸下賜

（各通）

京都府事務官　六角　耕雲
廣島縣事務官　小野木源次郎
宮城縣事務官　新妻駒五郎
德島縣事務官　吉井　常也
熊本縣事務官　有川　貞壽
福岡縣事務官　櫻井　高尚
新潟縣事務官　林　市藏
廣島縣事務官　桑原　八司

鳥取縣事務官　石津　和風
鹿兒島縣事務官　三宅源之助
秋田縣事務官　小山　巳熊

東京府事務官　濱野　虎吉
大阪府事務官　松木　茂俊
京都府事務官　高木亥三郎
山口縣事務官　梶山延太郎
高知縣事務官　植木半次郎
岐阜縣事務官　井手佐三郎
愛知縣事務官　石橋　和
群馬縣事務官　隈元　清世
長崎縣事務官　野口　勝馬
高知縣事務官　和田　世民
沖繩縣事務官　岸本　賀昌

兵庫縣事務官　田中勝之丞
熊本縣事務官　脇田　琥一
高知縣事務官　田中正太郎
島根縣事務官　和田　潤
福岡縣事務官　湯地　幸平
新潟縣事務官　林　俊太郎
鹿兒島縣事務官　橋本　正治

富山縣事務官　山村辨之助
青森縣事務官　永田　龜作
鳥取縣事務官　井本　滿助
愛媛縣事務官　竹井貞太郎
撫手縣事務官　石原　磊三
和歌山縣事務官　佐藤　勸
長野縣事務官　堀田義次郎
香川縣事務官　神西由太郎
佐賀縣事務官　長野　幹

五級俸下賜

（各通）

六級俸下賜

（各通）

年俸九百圓下賜

（各通）

年俸八百圓下賜

二級俸下賜

（各通）

三級俸下賜

土地收用法第三十八條第二項ニ依リ島根縣收用審査會委員ヲ命ス　税務官　澁谷鋏太郎

土地收用法第三十八條第二項ニ依リ靜岡縣收用審査會委員ヲ命ス　税務官　森　亘

土地收用法第三十八條第二項ニ依リ愛媛縣收用審査會委員ヲ命ス

靜岡縣收用審査會委員ヲ免ス　税務監督局事務官　芹澤　秀雄
愛媛縣收用審査會委員ヲ免ス　税務監督局事務官　松村　勝正
税務監督局事務官　勝浦守次郎

島根縣收用審査會委員ヲ免ス（以上七月十三日）

臺灣ヘ出張ヲ命ス　内務省樟腦事務局技師　河合　勇

清國出張ノ途次上京ヲ命ス（七月十三日）　大藏省熊本縣阿蘇郡長陽村大字長野六百二十三番地　伊藤　數平

故陸軍步兵上等兵伊藤重藏明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金五百貳拾圓ヲ賜フ

兵庫縣川邊郡長尾村ノ内荒牧村六番屋敷　九坪　くら

故陸軍步兵一等卒九坪石松明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百七拾圓ヲ賜フ

愛媛縣新居郡新居濱村ハ七百六十八番戶　白石　嗣光

故陸軍砲兵上等兵白石房二明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百參拾圓ヲ賜フ

福岡縣朝倉郡宮野村大字宮野千九百二十番地　高山　シメ

故陸軍砲兵一等卒高山龜吉明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百貳拾圓ヲ賜フ

北海道空知郡瀧川村字江部乙五百二十二番地　鬼塚　チサ

故陸軍步兵二等卒鬼塚勝記明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ

島根縣八束郡片江村大字菅浦二十四番屋敷　山根　武夫

故陸軍輜重輸卒山根新市明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ（以上七月十陸軍省）

賜一級俸（七月十海軍省）

免本職

待命被仰付

免本職補香取軍醫長　海軍中主計　金子孫三郎
香取軍醫長海軍軍醫中監　中尾太一郎
海軍軍醫中監　淺井勝之助

免本職補舞鶴海兵團軍醫長　舞鶴海兵團軍醫長海軍軍醫中監　山下辨治郎

免本職補佐世保水雷團軍醫長　佐世保水雷團軍醫長海軍軍醫中監　執行　友次

免本職補出雲軍醫長　出雲軍醫長海軍軍醫中監　梶原　景清

兼補佐世保海軍工廠軍醫長　佐世保海軍工廠軍醫長海軍軍醫少監　三輪　春吉

免本職補八雲軍醫長　佐世保海軍工廠軍醫長海軍軍醫少監　園部　彦長

免本職補出雲軍醫長　八雲軍醫長海軍軍醫少監　横山　一

海軍艦政本部出仕海軍造船大技士

免本職補横須賀海軍工廠造船部部員兼海軍艦政本部出仕（以上七月十同）

遞信技師　前原　助市

宮崎縣下日向水力電氣株式會社本年七月三日附居出落成電氣工作物ノ檢査ヲ命ス（七月遞信省）

八級俸下賜（七月十同）

八級俸下賜（七月四日）　秋田縣　地方海員審判所審判官　國行　敬道
秋田縣立大館中學校長　遊澤　恆猪

十級俸但當分年俸七百五十圓下賜（七月四日）　熊本縣　熊本縣立工業學校教諭　江頭金一郎

○宮廷錄事

○謁見　本邦駐箚英國特命全權大使サー、クロード、マックスウエル、マクドナルド曩ニ賜暇ヲ以テ歸國ノ處今般歸任ニ付キ敬意ヲ表スルタメ一昨十三日午前十時三十分參內　天皇陛下ニ謁見了テ　皇后陛下ニ謁見仰付ケラレ又近々出發歸國ノ同大使館附陸軍武官砲兵大佐シー、ヴィー、ヒューム同時御序ヲ以テ　兩陛下ニ謁見仰付ケラレメリ

○伏見宮御歸朝　曩ニ英國ヘ御差遣ノ貞愛親王殿下ハ英國巡洋艦「モンマウス」ニテ昨十四日午後一時横濱御著港同三時三十分新橋著汽車ニテ御歸朝アラセラレタリ

山形縣事務官　萩　亮
岡山縣事務官　佐竹　義文
長野縣事務官　昌谷　端夫
栃木縣事務官　阿部　龜彥
富山縣事務官　中野　有光

千葉縣事務官　阿部　壽準
奈良縣事務官　池田　喜介
機手縣事務官　田中　宏
石川縣事務官　青木　戒三
佐賀縣事務官　河井　彌八
鹿兒島縣事務官　富永　鴻

茨城縣事務官　岩田　衞
和歌山縣事務官　柴田善三郎
滋賀縣事務官　馬渡　俊雄

福岡縣港務長　河村　弘貞
神奈川縣港務長　石井　謹吾
長崎縣港務長　錦織　幹

税務官　安藤銘次郎

○彙報

○官廳事項

○官吏發著　上田第七師團長及同師團參謀長吉田平太郎ハ幹部演習實施ノタメ札幌地方ニ向ヒ本月九日出發ス八尾地方ヘ出張ノ馬場步兵第十九旅團長ハ同八日兵庫縣加東郡書寫原及同縣下篠山地方ヘ出張ノ第十師團參謀長蜷附富三郎ハ同十一日孰モ歸著ス山形秋田弘前青森仙臺地方ヘ出張ノ川村教育總監事務取扱ハ同日歸京セリ　尚ニ上京ノ臺灣總督府參謀北原種忠ハ一昨十三日出發歸任セリ

判決

○特許局審決　シー、モルトン、イー、モルトン兩人ヨリ株式會社「テーラー、クーパー」商會ニ對シ第二六九六八號商標登錄ヲ無效トスルタメ審判請求事件ニ付キ本月十日特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

第二四一號　審決書

英國倫敦市リーデンホール街百〇七番百〇八番百〇九番地　シー、モルトン
請求人　同　イー、モルトン
東京市麴町區八重洲町一丁目一番地　特許代理業者　岩田　宙造
右代理人　神戶市明石町三十九番地　株式會社テーラー、クーパー商會
被請求人

右シー、モルトン、イー、モルトン兩名ヨリ株式會社テーラー、クーパー商會ニ對シ第二六九六八號商標登錄ヲ無效トスル爲審判ヲ請求シタルニ依リ審理ヲ遂クル處請求人申立ノ要領ハ被請求人カ商品第四十五類茶子ニ使用スル爲登錄ヲ受ケタル第二六九六八號商標登錄ハ無效ナリト審決相成度其ノ理由ハ右登錄商標ハ上下ニ長ク左右ニ短キ長方形ノ模樣アル輪廓內ノ上部ニ楕圓形ニ英字ニテ「コルマンス、マスタード」ト記シ其ノ下ニ横ニ「コンジメント」ト記シ下部ニ被請求人ノ商號及住所ヲ凡テ英語ニテ記シタルモノナルニ請求人カ商標法施行前ヨリ繼續シテ日本帝國內ニ使用シ來レル商標ハ前記被請求人ノ商標ト一見區別ス可カラサル同樣ノ模樣アル同一大ノ同一長方形ノ輪廓內ニ同一字體ニテ同一位置ニ「コルマンス、マスタード」及「コンジメント」ト英語ニテ記シ下部ニ同シク英語ニテ請求人ノ商號及住所ヲ記シタルモノニシテ右兩者ハ楕圓形ニ記シタル「コルマンス、マスタード」ノ圓內ニ商號ノ頭字ヲ組合セタルモノヲ挿入セル點及下部ノ商號及住所ノ記載ニ於テ相異リト雖其ノ主要部分ノ文字及其ノ輪廓ニ於テハ全ク同一ニシテ普通ノ需用者ヲ誤ルニ足ルヘキモノナルカ故ニ被請求人ノ商標登錄ハ商標法第二條第五號ニ該當シ同第十條ニ依リ無效タルヘキモノナリト云フニ在リ而テ其ノ申立ニ付甲第一號證ヲ提出シ且人證ノ申立ヲ爲セリ

被請求人答辯ノ要領ハ被請求人ハ請求人主張ノ如キ商標ノ登錄ヲ受ケタリト雖請求人カ商標法施行以前ヨリ右ト類似ノ商標ヲ日本帝國內ニ於テ使用シ來レリトノ事實アルヲ認ムル能ハス故ニ請求人ノ申立ハ相立タスト審決相成度ト云フニ在リ

仍テ本件ニ關スル一切ノ書類及證據ヲ宜閲シ審決ノ理由ヲ說明スルコト左ノ如シ

被請求人ノ第二六九六八號登錄商標ト請求人提出ノ甲第一號證商標中記載ノ文字ニ付差異ノ點ナキニアラスト雖商標全體ノ外觀ニ於テ全ク相類シ類似商標タルモノナリ然リ而テ請求人カ甲第一號證商標ノ商品茶子ニ關シ商標法施行以前ヨリ日本帝國內ニ於テ使用シタルノ事實アルコトハ證人服部保太郎ノ陳述ニ依リ之ヲ認知シ得ヘキ所ナルカ故ニ第二六九六八號登錄商標ハ商標法第二

第7212号

條第五號ニ所謂此法律施行前ヨリ他ニ使用著アル商標ト同一若ハ類似ノモノトアルニ該當スルモノニシテ同第十條ニ依リ其ノ登錄ヲ無效トスヘキモノナリ

右ノ理由ニ依リ審決スルコト左ノ如シ

第二六九八號商標登錄ハ之ヲ無效トス

明治四十年七月十日於特許局

審判長　德雄　啓太郎　次郎

特許局事務官　中松

特許局事務官　松田

特許局事務官　人見

○行政裁判所判決　土地收用審査會違法裁決取消ニ關スル訴ニ對シ本月四日行政裁判所ニ於テ左ノ如ク判決セリ

明治三十九年第七十七號　裁判宣告書

東京府荏原郡目黑村大字上目黑六百十三番地

原告　榮吉

訴訟代理人　杉本　四八

東京府收用審査會長　齋藤士

被告　東京府知事　男爵千家　尊福

東京府知事ノ關スル訴訟被告ハ口頭審問ノ際出頭セサルニヨリ缺席

右當事者間ノ土地收用審査會違法裁決取消ニ關スル訴訟中水車營業ノ休止ニ對スル損失補償ニ關スル分ヲ取消シ更ニ水車營業權喪失ニ對スル損失ヲ補償スヘシ

訴訟費用ハ被告ノ負擔トス

理由

原告陳述ノ要旨ハ東京府起業ニ係ル厚木街道改修工事ノ爲メ原告所有ノ荏原郡目黑村大字上目黑字永川六百十三番地ノ二ニ存在スル家屋及水車等ノ移轉ヲ東京府知事ヨリ要求セラレタルモ其移轉料顯ル少額ニシテ實際移轉シ得ヘカラサルノミナラス移轉シ得ヘキ適當ノ場所ナキヲ以テ全部ノ收用ヲ要求シタル處東京府ハ之ニ應セス收用審査會ノ裁決ニ付シタリ其裁決ニ依レハ家屋及水車ハ還以下水車附屬ノ施設物一切ヲ含ム）ハ移轉スヘキモノトシ水車營業權ハ東京府令第百二十五號ニ因リ一定ノ場所及七ヶ一定ノ設備條件ヲ具備モ顯ル所ナシ抑モ水車營業權ハ東京府令第百二十五號ニ因リ一定ノ場所及七ヶ一定ノ設備條件ヲ具シ免許ニ基キ取得シタルモノニシテ普通ノ營業權ト其趣ヲ異ニシ全ク特定ノ場所ニ附著セル權利ナリ故ニ一朝營業地ヲ收用セラルルニ於テハ其營業權ノ消滅スル言ヲ俟タス營業權消滅スルトキハ之カ賠償ヲ求メ得ヘキヤ勿論ナリ後日更ニ認許ヲ得テ營業ヲ開始シ得ヘキヤ故ヲ以テ營業權ノ休止ト云フヘカラス假ニ後日原告カ更ニ營業權ヲ取得スルコトアリトスルモ是レ全ク別箇ノ營業權取得ニシテ前營業權ノ繼承ニアラス況ンヤ原告ハ後日營業權ヲ取得セントスルモ到底營業場ヲ得ルコト能ハサルモノナルニ於テオヤ今假ニ他ニ適當ノ場所アリトシ原告ニ於テ更ニ營業權ヲ得ント欲シ又東京府ハ嗜好ニ原告ノ營業ヲ免許スルモノトスルモ府令第百二十五號第一條第一項ノ努六ニ依リ水路關係者及接續地主ノ承諾ヲ得サルヘカラズ此等多數ノ關係者地主カ果シテ承諾ヲ與フヘキヤ否ヤ未タ俄ニ知ルヘカラス若シ承諾ヲ與ヘサランカ適當ノ場所アリ又更ニ東京府ハ免許ヲ與フルニ切ナルモ亦如何トモ爲スコト能ハス又假リニ營業權ノ數十年來經營セル場所ニ存シ一種ノ財産ニシテ若果シテ取消サルルニ於テハ原告ハ彼ニ失シ此ニ得ル處ナキニ至ル實ニ由ナシ翼スルニ原告ノ水車營業權ハ唯一ノ場所ニシテ附近村落ニ營業過ヲ來タントスルモ水路ノ利用上之ヲ得ルニ由ナシ翼スルニ原告ノ水車營業權ハ土地收用ニ因リ全然消滅スルノミナラス更ニ出願ノ故ニ適當ノ場所ヲ得テ設置スルヲ得サルニ至リ以テ浸然物件移轉料ノミヲ裁決セシテ原告ハ土地收用法第五十四條ニ依リ營業權ノ喪失ニ對シテモ相當ノ補償ヲ受クルノ權利アルモノト確信スルニ由リ右水車營業權喪失ノ損失ヲ補償スヘキ旨判決セラレタシト云フニアリ

被告代理人ノ要旨ハ原告ノ陳述ハ水車ニ關スル物件移轉ノ困難ナル事情ヲ縷列スルニ過キス假令水車ノ移轉ニ由リ認許ヲ受タル營業一旦消滅スルトスルモ法規上營業地局ノ制限ナキ以上ハ更ニ認許ヲ得テ他ノ場所ニ於テ營業シ得ヘシ故ニ營業休止ニ對スル損失ヲ補償スルノ如キ損害ヲ認ムル必要ナシト信スルヲ以テ原告ノ請求ハ却下セラレタシト云フニアリ

理由

按スルニ明治三十年十二月東京府令第百二十五號水車營業規則第一條ニ「水車業ヲ經營セントスルモノハ左ノ事項ヲ具シ營業ニ付免許ヲ受クヘシ」水車及其附屬物設置ノ位置及其地目」云々第三條ニ既ニ免許ヲ請ケタルモノニシテ第一條若クハ第二條ノ事項ヲ變更セントスルトキハ更ニ其手續ヲ爲スヘシ」トアリテ既ニ水車營業ノ免許ヲ請ケタルモノト雖モ水車ノ位置ヲ變更セントスルトキハ更ニ出願免許ヲ受クヘキモノナレハ水作ニ於テ營業地カ收用セラルルトキハ原告ノ營業免許ノ消滅スルモノナルハ明カニシテ原告ハ之カ爲メ損失ヲ受クル者ナルヲ認メ得ヘシ既ニ原告ニシテ營業權ヲ喪失シ且之カ爲メ損失ヲ受クル者タル以上被告ハ土地收用法第五十四條ニ依リ原告ノ營業權喪失ニ依ル損失ヲ補償セサルヘカラス由テ主文ノ如ク判決ス

明治四十年七月四日行政裁判所第一部公廷ニ於テ宣告ス

裁判長　行政裁判所長官法學博士　山縣　有朋

行政裁判所評定官　戸田　恒太郎

行政裁判所評定官　河村　金五郎

行政裁判所評定官　猿渡　駒之助

行政裁判所評定官　關口　健一郎

行政裁判所書記　羽仁　讓吉

○出火　東京府及石川縣ニ於ケル出火左ノ如シ

東京府　本月十二日午前四時二十五分東京市本所區柳島横川町十二番地ヨリ出火全燒工場納屋各一棟半燒小屋一棟同五時十分鎮火原因過失ナリ

石川縣　本月五日午後十一時江沼郡庄村字西島ヨリ出火家屋一棟燒失機死者二百傷者一同時十五分鎮火原因過失ナリ

警察

○陸海軍

○學生退校　陸軍醫學校學生士官左記十五人本月十二日練習科目修得ニ因リ退校セリ（陸軍省）

陸軍一等獸醫	安部　非太	陸軍一等獸醫	奥田　新助
陸軍一等獸醫	伊藤　曉雄	陸軍一等獸醫	鈴木　清八
陸軍一等獸醫	宮本　平十郎	陸軍一等獸醫	上原　儀三郎
陸軍一等獸醫	田熊　卓十郎	陸軍一等獸醫	中河原　親一
陸軍一等獸醫	田村　梅吉	陸軍一等獸醫	猪鹿　桂次郎
陸軍一等獸醫		陸軍一等獸醫	四宮　文三郎
陸軍一等獸醫		陸軍一等獸醫	嘉野　德松
陸軍一等獸醫		陸軍一等獸醫	高塚　年太郎

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先	艦名	月日	著	發	行先
桑	七、二	大湊			橘	七、二	松眞		
春雨	同	釜山			筑波	同			
白露	同	吳			千歲	同	ポーツマウス		
富士	同				明石	同一三			
對馬	同				須磨	同			
笠置	同				薄雲	同			
千早	同				朝霧	同	竹敷		
三日月	同	佐世保			道風	同	馬山	竹敷	
夕立	同				夕風	同	美保ノ關	佐世保	
白松	同								
夕暮	同								

○學事

○卒業證書授與　學習院ニ於テ本月十二日卒業證書授與式ヲ擧行セリ其次第左ノ如シ（宮內省）

當日初等學科各級修了學生及初等學科中等學科中等學科高等學科卒業學生ニ證書ヲ授與シ御同級學生ノ首ニ於テ博士王國殿下ニ御修了證書ヲ奉呈シ武彥王殿下ニ成績御優等ニ付キ贊詞ヲ、本學年御欽席アラセラレサルニ由リ奉表狀ヲ奉呈シ其他優等學生ニ褒狀ヲ、本學年無缺席ノ學生ニ表彰狀ヲ授與セリ此日　天皇陛下ヨリ高等學科卒業學生ノ優等者ニ御下賜品アリ又　皇太子殿下ヨリ中等學科初等學科卒業學生ニ優等者ニ賞品ノ御下賜アリ皆殿下ニ成績御優等ニ付キ賞牌ヲ授與セリ其他優等ノ學生ニ賞牌ヲ贈ラレタリ宮內大臣及學習院長ノ告辭、御下賜品ヲ拜受シタル學生竝ニ高等學科卒業學生ノ氏名左ノ如シ

天皇陛下御下賜品ヲ拜受シタル學生

皇太子殿下御下賜品ヲ拜受シタル學生

高等學科		高等學科	酒井　晴雄
酒井　晴雄	青山　忠允	中等學科	木場　貞二
加納　久則	吉田　良正	初等學科	淺野　長武
寺田　健一	瓜生　剛		
松島　龍藏	大迫　黑田　清仲		

宮內大臣ノ告辭

諸子多年ノ刺苦其ノ效空カラス茲ニ卒業證書ヲ受クルニ至ル是レ宗ノ陛下ノ御恩ニ報ヒ奉ル所ナリ顧フニ文ヲ修メ武ヲ講シ上　皇室ノ羽翼トナリ下國民ノ儀表トナランコト實ニ本院カ　聖旨ヲ奉シテ諸子ニ期待スル所ナリ諸子ノ前途尙遠ナリ宜ク以テ自ツカラ足レリトスヘカラス況　皇威發揚百事興隆ノ運ニ際シ國家カ諸子ノ器ニ須ツモノ日ニ一日ヨリ多シ學德ヲ磨鑽シテ一世ノ先驅トナリ以テ之カ需メニ應センコト亦實ニ諸子ノ任ナリ任重クシテ道遠シ愈愚鈍固ナラサレハ以テ寵ニ勝フヘカラス氣力旺盛ナラサレハ以テ遂キニ達スヘカラス諸子其レ宜ク勵厲努力シテ本分ヲ失墜スルコト勿ルヘシ

學習院長ノ告辭

謹シク惟フニ本院ハ深遠優渥ナル　聖旨ヲ奉シテ特ニ貴族ノ子弟ヲ養育スル所ナリ諸子ハ父祖ノ餘烈ニ賴リテ此ノ光輝アル教學ノ涵澤ニ浴スルハ洵ニ無比ノ幸ト謂フヘシ而シテ今ヤ盤讃ノ勞ヲ積ミテ所定ノ科程ヲ卒ルコトヲ得諸子ノ前途ノ如キ大ナリ失レ幸愈々多ケレハ貴愈々厚ク榮益々大ナレハ任益々重シ況ヤ諸子ハ弱冠少ク前途ノ悠遠ナル苟モ遇取ノ氣象ト剛毅ノ精神ト因リテ倚養練磨ノ功ヲ積ムニアラサレハ何ヲ以テ大成ヲ時來ニ期スルコトヲ得ンヤ今ヨリシテ後諸子ハ誠心一意益々其ノ德ヲ磨キ其ノ德ヲ磨キ以テ他日邦家ノ爲メニ匪躬ノ節ヲ致サハ上ハ　聖慮ノ萬一ニ報イ奉リ下ハ祖先ノ前烈ヲ隳ササルニ庶幾カラン諸子其レ勉ヤ勵メヨ

大阪高等工業學校ニ於テ同十日第八回卒業證書授與式ヲ擧行セリ其次第左ノ如シ

當日午前十時來賓職員及卒業生一同著席安永校長各科卒業生ニ卒業證書ヲ、外國人修了生ニ修了證書ヲ、探鑛科修了生ニ證明書ヲ、卒業生中總勵賞ニ褒狀ヲ、特待生ニ賞金ヲ授與シ終テ演說ヲ爲シ次ニ同校長牧野文部大臣ノ祝辭シ次ニ卒業生總代一條黃喜司、外國人修了生總代楊青平各答辭ヲ朗讀シ同十一時式ヲ畢レリ卒業生及修了生ノ族籍氏名同校長ノ演說及文部大臣ノ祝辭左ノ如シ

機械科				滋賀縣士族	橋本　太郎	兵庫縣平民	中光　所一
茨城縣士族	櫻井　繁	福井縣平民	加納　英三	大阪府平民	矢野　耕治		
岡山縣平民	石川　直吉	山口縣平民	政治	福岡縣平民	山原　松之助		
鹿兒島縣士族	指宿　賢三	長野縣平民	土屋　喜太郎	福井縣士族	松村　喜市		
愛知縣平民	原田　林　榮太郎	長野縣平民	名取　義雄	愛知縣士族	松本　五郎		
大阪府士族		廣島縣平民	中村　卓爾	兵庫縣士族	增尼　重雄		

校長ノ演說

我國紳士諸君本日第八回ノ卒業證書授與式ニ當リ貴賓ヲ發フシタルハ本校ノ光榮トスル所ナリ茲ニ終ヲ與ヘタルモノ機械科三十名應用化學科十二名窯業科五名醸造科二十三名採鑛冶金科十一名造船科十五名舶用機關科九名計百五名特別入學ノ規程ニ由テ外國人ニ修了證書ヲ授與シタルモノ應用化學科二名窯業科一名造船科一名舶用機關科一名計五名曾市外ニ擴科修了ノモノ機械科一名窯業科一名舶用機關科二名計四名トス明治三十三年第一回ノ卒業生ヲ出シテヨリ本日マテノ全數ハ五百九十五名外國人特別修了九名擴科修了十五名トス

大分縣士族	袋野　良彌	廣島縣平民	岡本　徹二	廣島縣平民	高橋　英三		
新潟縣士族	遠藤　嘉平	佐賀縣平民	川濱　半助	石川縣士族	竹下　安朝		
大阪府士族	荒井　米一	山口縣平民	金子　彌市	福岡縣士族	岡村　利吉		
東都府士族	坂本　友則	山口縣平民	高田　傳兵衛	山口縣平民	前原　博		
石川縣士族	作川　鐵太郎	背縣縣平民	竹溪　昌三	兵庫縣平民	兒島　三郎		
香川縣士族	北村　作平	岡山縣平民	瀧本　深策	北海道平民	蛸子　武		
和歌山縣平民	宮井　淑	熊本縣士族	宇津　重賢	兵庫縣平民	嘉田　哲郎		
福岡縣平民	宮原　秀雄	岐阜縣平民	山村　乙次郎	山口縣士族	美和　龍男		
島根縣平民	新宮　清之助	島取縣平民	眞鍋　宗榮	舶用機關科			
岐阜縣士族	平岡　輔穩	福井縣平民	增谷　亨	山形縣平民	岩瀨　眞次		
平岡縣士族	賀藏	熊本縣士族	福井　喜吉	東京府平民	橋本　貞雄		
杉原　一正	橫內　榮作	石川縣平民	蟻田　蓉兵衛	福井縣士族	長谷川　清		
高知縣士族	隅田　保	三重縣平民	坂本　正次	岡山縣士族	默郎		
應用化學科		廣島縣平民	油田　篤太郎	福岡縣平民	友一		
佐賀縣平民	長谷川　是一	佐賀縣士族	三吉杢右衛門	東京府士族	馨野　房雄		
大阪府士族	橋田　永誠	三重縣平民	吉次	廣島縣平民	四郎		
東京府士族	益山　惡	山形縣平民	角谷　嚴次郎	石川縣平民	武川		
岡山縣平民	橫內　榮作		鈴木　恒太郎	長井	吉太郎		
山口縣士族	省三	採鑛冶金科		廣島縣士族	黑田　季		
香川縣士族	梨羽　次郎熊	福井縣平民	井上　龍行	外國人修了生			
廣島縣士族	矢代　武三郎	福岡縣士族	丸吉	應用化學科			
奈良縣平民	藤本　廉平	東京府平民	親平	濟國江蘇省	孟　總		
兵庫縣平民	藤本　靈治	大分縣平民	宇島　泰男	濟國直隸省	楊　青平		
三重縣平民	小西　善造	福岡縣士族	高津　俊之助	清國福建省	施		
三重縣平民	見玉　敬一	島根縣平民	山根　鎬一	造船科			
佐賀	佐治　信吉	愛知縣士族	深田　鉦太郎	清國福建省	陳　承修		
窯業科		愛知縣平民	水谷　誠鉞	舶用機關科			
長野縣平民	櫻井　榮	愛知縣平民	平尾　家一	清國江蘇省	秦　俊源		
佐賀縣士族	直吉	東雅府士族	平山　蓉	撰科修了生			
岐阜縣士族	石川　清			機械科			
愛知縣平民	指宿　賢三			長野縣平民	三郎		
大阪府士族	原田　榮太郎			大阪府平民	宮坂　博		
醸造科				窯業科	主計		
愛媛縣士族	一條　英			大阪府平民	西原　平野		
愛媛縣士族	茂喜司			舶用機關科	弘毅		
岐阜縣士族	西村　文次			福岡縣平民	平田　榮		
富崎縣士族	野口　穩			福岡縣士族	中村　彰一		
愛媛縣士族	重富　英				文雄		
	砂田　知實				正雄		

第712号

前回マテノ卒業生ノ狀況ヲ擧クレハ官廳技術員百三十八名學校教員二十四名會社官人個人塾業ノ技術員二百三十一名自家營業三十八名兵役ニ服スル者一名死亡十四名內戰死四名未詳三十二名トス昨年修了シタル清國人ハ豫想ニ遙ハス同國ニ於テ既ニ重要ノ職ニ在者アリ

今回ノ卒業生中本年末ヨリ兵役ニ服スヘキモノ勝カラス是等ヲ除ケハ殆ト皆業務ニ就クノ約既ニ成リ學科ニ由リテハ二三倍ノ卒業生ヲ出スモ尚ホ招聘ニ應セシムルニ足ラサル有様ナリ過日本校ニ於テ入學選拔試驗ヲ執行セリ志願者八倒ノ如ク普ク全國ヨリ來集シ其數七百二十九名ニ達シ昨年ニ比シ一割九分ノ增加ヲ見タリ該志願者中ヨリ百八十名ヲ選拔シ來九月ノ初メニ入學ヲ許可スヘシ故ニ落選者ハ實ニ五百四十九名ノ多キニ達セリ

本校生徒ノ數ハ來九月入學セシムヘキモノト現在ノモノト合スレハ五百六十七名トス外ニ特別生十八名撰科生三名總數五百八十八名ナリ

本一學年ニ於ケル本校職員ノ移動ヲ陳フレハ教授工學士高山直治男、助教授孝橋千代松、同秋庭勇、同磐城六郎、同小川敏信ノ五氏病氣ニ由リテ退官セラレ教授中村茂、同理學士佐島啓助、助教授土浦市松、同橋本八年ノ四氏休職ヲ命セラル福井中學校教諭今川一助教授バチエラー、オブサイエンス岩根友愛助教授西脇安吉ノ三氏ハ教授ニ任セラレ秋庭勇、川園都一、前場太三郎、福澤要藏、吉本正秋ノ五氏ハ助教授ニ任セラレ英國人バルシーハント氏ハ機械工場實修教師トシテ雇入レラル其他囑託講師等ノ移動モ不尠教授鶴見正四郎氏ハ外國留學ヲ命セラレ助教授岩根友愛、教授工學士松田清一、同工學士井上匡四郎ノ三氏ハ外國留學ノ處歸任セラル僅少ナル職員ノ上ヨリ考フレハ移動甚タ頻繁ナレトモ新任歸任ノ諸氏ハ何レモ新進有爲ノ人ミナレハ本校ノ仕合之ニ過キサル所ナリ

學科ノ廢置ニ就テハフレハ染色科ハ昨年廢止セラレタリ是蓋シ染色科ヲ不必要ナリトスルニアラス其必要ハ十分認メラルモ滿足ナル專門ノ授業ヲ爲スニハ其設備甚タ不充分ナリシ然レトモ其缺陷ヲ補フニハ多大ノ費用ヲ要スルヲ以テ國家經濟上止ムヲ得ス此ニ至レリ之ニ反シテ本校ニ電氣科ヲ新設セラルヽコトニ決定サレタルハ是モ時勢ニ適スルモノトス來年ヨリ本科ニ年々四十名ノ生徒ヲ收容シ得ヘシ

工場增築ニ就テ陳フレハ冶金科ヲ採鑛冶金科ト改メラレタル結果トシテ在來ノ冶金工場窯業工場竝ニ汽鑵室ヨリ成ル煉瓦造平家ヲ改メテ全部二階ヲ增築シ採鑛冶金工場ヲ擴張セリ應用化學工場化學分析室竝ニ窯業工場狹隘ナル爲メ在來ノ應用化學工場及ヒ化學分析室ヲ廢止シ化學分析室ニ階上及ヒ階下ノ各小部分ヲ窯業工場ニ充用シ之カ擴張ヲナセリ

來年電氣科ヲ新設セラルヽニ就テハ教室及ヒ工場ノ新營竝ニ諸機械器具ノ設備ヲ要スルニ依リ帝國議會ノ協贊ヲ得テ四十、四十一ノ二箇年度繼續事業トシテ豫算十二万五千餘圓支出ノコトニ決定シ造船、舶用機關ノ二學科ハ全國ノ實業專門學校中唯本校ニノミ設ケラル、所ナレハ設備ヲ完全ナラシムルハ當ニ然ルヘシトス本年ハ船體ノ現圖實修室ヲ設ケン爲メ在來ノ鍛工場煉瓦造平家ヲ改メテ二階造リトナシ其實修用ニ充ツルコトトシ是亦議會ノ協贊ヲ得タレハ近日本工事ニ著手スルノ運ヒニ至レリ此兩科ニ對シ海軍省ヨリ學生ヲ依託セラルヽコトニ定メラレタリ是ヨリ卒業生及修了生ニ告ケン諸子ニ對シテハ篤テ教訓スル處アレハ此期ニ臨ンテ多ク告クルノ必要ナケン唯一言諸子ニ望ム所ハ諸子ノ事ニ從フヤ誠實ト熱心トヲ以テ其職務ヲ盡シ實任ヲ全フセラレンコトヲ

文部大臣ノ祝詞

本日大阪高等工業學校第八回卒業證書授與式ヲ擧行スルニ當リ一言祝意ヲ表スルハ本大臣ノ欣フ所ナリ

大阪ハ我邦工業界ノ中心ニシテ本校ノ如キ亦夙ニ此地ニ設置セラレ幾多ノ卒業生ヲ出シテ新界ニ貢獻セシメタル茲ニ年アリ今又戰後經營ノ一端トシテ大ニ工業ヲ振作シ學識ヲ具フル優良ノ技術者ヲ要スル益々切ナルノ時ニ當リ諸子多年研學ノ勞ヲ積ミ茲ニ光榮アル卒業證書ヲ受ケ出テヽ此急需ニ應セントス洵ニ國家ノ慶事ト云フ可キナリ

惟フニ現時我邦ノ工業界日ニ益ス進歩ノ傾向アリト雖モ斯界ニ最モ緊要ナル信用ノ發達如何ヲ見ルニ尚未タ幼稚ニ屬スト云ハサル可ラス故ニ今後大ニ列國ト競爭場裡ニ馳騁シ最後ノ勝利ヲ期セントセハ深ク茲ニ意ヲ致サヽル可ラス望ムラクハ諸子克ク此意ヲ懷シ其修得スル所ノ智識ヲ以テ經トシ信用ヲ以テ緯トシ致ケトシテ我邦工業ノ發達ニ資シ以テ本校教養ノ效果ヲ空ウセサランコトヲ聊カ一言ヲ贈リテ祝詞ニ代フ

東京美術學校ニ於テ本年卒業試驗ノ際病氣ノタメ試驗ヲ延期シ今回合格シタル者一人竝ニ本學年ノ試驗合格者二人ニ一昨十三日卒業證書ヲ授與セリ其族籍氏名左ノ如シ（以上文部省）

千葉縣平民 日本畫科（印ハ百人學ノ上同科ヲ修業セシ者ナリ） 三橋 信吉 高知縣平民 ×山崎 勇馬 東京府士族 ×平井 富夫

○特待生選定セリ（文部省）

生ニ選定セリ

機械科第一學年生徒 奈良縣平民 馬場 隆重

應用化學科第二學年生徒 北村 喜三郎

窯業科第二學年生徒 長崎縣士族 前田 千代太 醴造科第二學年生徒 岡山縣平民 角野 武夫

同第一學年生徒 兵庫縣平民 森本 泰三 造船科第一學年生徒 大阪府平民 島原 過三

○帝室博物館來觀人員 東京、京都、奈良三帝室博物館去月中ノ來觀人員左ノ如シ（宮內省）

東京帝室博物館 博物館ハ總數一万六百二十六人內大人九千百八十九人（內半額券五百五十三人無料十六人）小兒三百二十一人學校教員四十二人（內無料一人）生徒千二十九人（內無料百四十四人、特別縱覽八四十五人（內無料一人）動物園ハ總數九万四千九百五十二人內大人七万八千九十四人（內半額券千九百八十五人、無料一人）小兒九千六百四十人、學校教員三百八十三人生徒六千八百三十五人（內大人三千四百二十二人（內無料百十二人）小兒九百十三人）

京都帝室博物館 總數四千三百五十八人內大人三千九百九十七人（內無料九十五人）、小兒百三十六人學校教員十四人生徒百七十二人、特別縱覽人三十九人

奈良帝室博物館 總數千六百三十五人內大人千三百九十九人（內無料二十四人）、小兒四十五人、學校教員六人、生徒百六十人、特別縱覽人五人

○財政

○全國金利景況 大藏省ノ調査ニ係ル本年四月中全國金利ノ高低左ノ如シ

△印ハ減

地名	貸出金利息 貸付金（年利） 最高	最低	平均	最多額	貸出金利息（年利） 最高	最低	平均	最多額	手形割引歩合（年利） 最高	最低	平均	最多額	預金利息 定期預金（年利） 最高	最低	平均	最多額	普通預金（年利） 最高	最低	平均	最多額	貯蓄預金（年利） 最高	最低	平均	最多額
東京	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	一・二〇	〇・二〇	一・一二	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・三八	〇・三八	〇・三八	〇・三八
大津	〇・二一	〇・二〇	〇・二一	〇・二〇	一・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・一〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・三八	〇・三八	〇・三八	〇・三八
長崎	一・〇二	〇・二〇	〇・二一	〇・二一	一・〇〇	一・一〇	一・一二	一・一二	一・〇〇	一・二〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・三八	〇・三八	〇・三八	〇・三八
新潟	一・〇〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・〇〇	一・二〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・三八	〇・三八	〇・三八	〇・三八
神戸	一・一〇	〇・二〇	〇・二一	〇・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・〇〇	一・二〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・三八	〇・三八	〇・三八	〇・三八
横浜	一・一二	〇・二〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・一〇	一・〇〇	一・〇〇	一・一〇	一・二〇	一・二〇	一・〇〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・一〇	〇・二〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
函館	一・〇〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・二〇	一・二〇	一・二〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	—	—	—	—
長崎	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・一〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
新潟	一・〇〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・〇〇	一・二〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	—	—	—	—
神戸	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・一〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・三八	〇・三八	〇・三八	〇・三八
横浜	一・一〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・〇〇	一・二〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・三八	〇・三八	〇・三八	〇・三八
函館	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
長崎	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
新潟	一・一〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・〇〇	一・二〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・三八	〇・三八	〇・三八	〇・三八
神戸	一・一〇	〇・二〇	一・一〇	一・一〇	一・〇〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・二〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・三八	〇・三八	〇・三八	〇・三八
横浜	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
函館	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
長崎	一・一〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・〇〇	一・二〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	〇・三八	〇・三八	〇・三八	〇・三八
新潟	一・一〇	〇・二〇	〇・二〇	〇・二〇	一・〇〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・〇〇	一・二〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	—	—	—	—
神戸	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
横浜	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
函館	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
長崎	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	—	—	—	—
新潟	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一〇	〇・三五	〇・三五	〇・三五	〇・三五	一・一〇	一・一〇	一・一〇	一・一

地名	貸出金利息 貸付金（年利） 最高	最低	平均	月末現在	貸出金利息 当座預金（百圓ニ付キ日歩） 最高	最低	平均	月末現在	手形割引歩合（百圓ニ付キ日歩） 最高	最低	平均	月末現在	預金利息 定期預金（年利） 最高	最低	平均	月末現在	預金利息 当座預金（百圓ニ付キ日歩） 最高	最低	平均	月末現在	預金利息 貯蓄預金（年利） 最高	最低	平均	月末現在
境金	1.15	0.50	1.01	0.50	1.50	1.00	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.50	1.10	1.50	1.50	—	—	—	—
前年同月	1.10	0.51	0.50	0.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.01	0.51	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
平均	1.10	0.51	0.50	0.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.50	1.10	1.50	1.50	—	—	—	—
前年月平均	1.10	0.51	0.50	0.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.01	0.51	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
増減	—	—	1	—	△11	△11	1	11	△11	1	1	1	—	—	—	—	1	△1	—	—	△1	△1	△1	△1
前年同月比	大	八	大	大	1大	10	八	1大	10	1八	1111	10	11	11	1	11	七	五	大	大	1	1	1	1
函館	0.51	0.50	0.50	0.50	1.50	1.00	1.50	1.50	1.10	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
青森	0.50	0.50	0.50	0.50	1.50	1.00	1.50	1.50	1.10	1.50	1.50	1.10	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.51	0.51	0.50	0.50	0.50	0.50
秋田	0.50	0.50	0.50	0.51	1.50	1.00	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.51	0.51	0.51	0.51
山形	1.10	0.50	0.51	0.51	1.00	1.50	1.50	1.00	1.50	1.00	1.50	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.51	0.51	0.51	0.51
新潟	1.08	0.50	0.50	0.51	1.00	1.50	1.50	1.10	1.50	1.00	1.50	1.10	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.51	0.51	0.51	0.51
福島	1.00	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.51	0.51	—	—	—	—
宇都宮	0.50	0.50	0.50	0.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	0.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
川越	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
今市	0.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
宇都宮	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
佐野	0.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
足利	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
桐生	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
太田	0.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	0.51	0.51	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—

地名	貸出金利息 貸付金（年利） 最高	最低	平均	月末現在	貸出金利息 当座預金（百圓ニ付キ日歩） 最高	最低	平均	月末現在	手形割引歩合（百圓ニ付キ日歩） 最高	最低	平均	月末現在	預金利息 定期預金（年利） 最高	最低	平均	月末現在	預金利息 当座預金（百圓ニ付キ日歩） 最高	最低	平均	月末現在	預金利息 貯蓄預金（年利） 最高	最低	平均	月末現在
前橋	1.50	0.50	0.50	0.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.50	1.10	1.50	1.50	—	—	—	—
高崎	1.50	0.50	0.50	0.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.50	1.10	1.50	1.50	—	—	—	—
前橋	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
前橋	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—
高崎	1.50	0.50	0.51	0.51	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	0.50	0.50	0.50	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50	—	—	—	—

第7212号 本文

ノ分析鑑査肥料等ノ鑑定ヲ爲スニ備フ而シテ當場ハ試驗開始以來既ニ七回ノ年度ヲ經過セリ其本年度ニ於ケル業務ノ梗概ハ左ノ如シ

夏作ノ部

水稻 種類試驗　前年ヨリノ繼續ニシテ品質ノ良否收穫ノ多少ヲ比較試驗スルニ在リ從來ノ試驗成績ニ鑑ミ品質不良收穫劣レルモノハ漸次淘汰シ目今ハ減シテ其本年度ノ成績ニ於テ最モ優レル米ノ山種ニシテ極莖少ク穗長ク石割稈之ニ次ク雖モ尚ホ五箇年間平均ノ成績ニ依レハ石割種第一位ヲ占メ福富種之ニ次ケリ

苗栽切斷試驗　前年ノ繼續ニシテ挿秧ノ際勢力衰弱セル時ニ當リ苗栽ヲ切斷シ葉面ノ蒸發作用ト根部ノ吸收作用トノ平均ヲ保タシムレハ如何ナル利害アルヤヲ比較試驗セリ即チ三區ヲ設ケ試驗セシモノハ最モ劣レリ而シテ三箇年間ノ平均ニ於テモ亦二分ノ一區第一位ヲ占メ不切斷區最モ不良ナリ

肥料種類對同價試驗　前年ヨリノ繼續ニシテ各種ノ肥料ニ依リ同一價額ノ分量ヲ算出シ之ヲ施用シ農家ハ何レノ肥料ヲ選マハ最モ經濟ナルヤヲ試驗セリ即チ肥料ノ種類ハ十種ニシテ其内ニテ過燐酸石灰區最モ好成績ヲ示シ油粕區之ニ次ケリ

肥料調和試驗　前年ヨリノ繼續ニシテ二種以上ノ肥料ヲ混用スルトキハ如何ナル配合法ニ依レハ最モ收量多キヤヲ試ルニ在リ即チ十區ヲ設ケ試驗セシ成績ニ依レハ大豆粕十四貫目骨粉一斗五升混用區最モ收量ヅリ四箇年間ノ平均ニ於テ雜草二百貫骨粉一斗五升入屎七十五貫鑢灰二十貫混用區第一位ヲ占メ大豆粕骨粉混用區ハ其次位ニ在リ

人屎對鑢肥試驗　前年ノ繼續ニシテ人屎代用トシテ緑肥ヲ用フルノ可否及紫雲英ト青刈大豆トハ何レノ其代用ニ適スルヤ知ラントスルニ在リ即チ七區ヲ設ケテ試驗セシ成績ニ依レハ青刈大豆ノ方人屎ヨリ優レリ二箇年間ノ平均ニ於テモ亦同樣ノ結果ヲ得タリ

施肥量試驗　前年ヨリノ繼續ニシテ施肥ノ量如何ナル程度マテ使用スルモ經濟上差閊ナキヤ否ヲ試ルニ在リ即チ本年度ノ成績ニ於テハ增肥二百五十貫目人屎百五十貫目骨粉一斗五升混用區ハ最モ良ク其次ニ增肥二百五十貫目人屎百二十貫目骨粉一斗五升混用區ハ最モ收量多キヤヲ試ルニ在リ即チ本年度ノ成績ニ於テハ增肥二百五十貫目人屎百二十貫目骨粉一斗五升混用區ハ最モ收量ヅリ四箇年間ノ平均ニ於テハ雜草二百貫骨粉一斗五升入屎七十五貫鑢灰二十貫混用區第一位ヲ占メ大豆粕骨粉混用區ハ其次位ニ在リ

人屎對緑肥試驗　前年ノ繼續ニシテ人屎代用トシテ緑肥ヲ用フルノ可否及紫雲英ト青刈大豆トハ何レノ其代用ニ適スルヤ知ラントスルニ在リ即チ七區ヲ設ケテ試驗セシ成績ニ依レハ青刈大豆ハ人屎ヨリ優レリ二箇年間ノ平均ニ於テモ亦同樣ノ結果ヲ得タリ

施肥量試驗　前年ヨリノ繼續ニシテ施肥ノ量如何ナル程度マテ使用スルモ經濟上差閊ナキヤ否ヲ試ルニ在リ即チ本年度ノ成績ニ於テハ增肥二百五十貫目人屎百五十貫目骨粉一斗五升ノ成績ヲ最モ良ク其次ニ增肥二百五十貫目人屎百二十貫目骨粉一斗五升ノ成績ヲ得タリ

除草時刻試驗　前年ヨリノ繼續ニシテ除草ニ最モ有利ナル時刻ヲ知ラントスルニ在リ三區ヲ設ケ試驗セシ成績ニ依レハ午後四時除草區最モ收量多ク午前九時除草區之ニ次ケリ四箇年間平均ニ於テモ亦同樣ノ結果ヲ得タリ

適量ナルカ如シ

除草時刻試驗　前年ヨリノ繼續ニシテ除草ニ最モ有利ナル時刻ヲ知ラントスルニ在リ三區ヲ設ケ試驗セシ成績ニ依レハ午後四時除草區最モ收量多ク午前九時除草區之ニ次ケリ四箇年間平均ニ於テモ亦同樣ノ結果ヲ得タリ

挿秧期試驗　前年ノ繼續ニシテ挿秧期ノ遲速ニ因リテ一株ノ苗數ヲ增減スルノ必要アルヤ否ヲ知ラントスルニ在リ即チ本年度ニ於テハ四種類ヲ比較試驗セシニ挿秧期早ケレハ苗數ヲ減シ之ヲ遲カラシムレハ苗數ヲ增加スルノ必要アリ

紫雲英施用法試驗　前年ノ繼續ニシテ紫雲英ヲ肥料ニ供スルトキハ如何ナル用法ニ依ラハ最モ有效ナルヤヲ知ラントスルニ在リ即チ本年度ノ成績ニ於テハ增肥二百五十貫目人屎百五十貫目骨粉一斗五升ノ成績ヲ最モ良ク其次ニ增肥二百五十貫目人屎百二十貫目骨粉一斗五升ノ成績ヲ得タリ

追肥試驗　前年ノ繼續ニシテ追肥施用ノ得失及其施用期ヲ知ラントスルニ在リ從來ノ試驗成績ニ鑑ミ追肥ノ必要ヲ認メス若シ施用スレハ挿秧後三十日位ニ於テ行フヘシ

硫曹肥料同價試驗　前年ノ繼續ニシテ硫曹肥料各種ノ效能ヲ比較セントスルニ在リ從來ノ試驗成績ニ於テ硫曹肥料第一位ヲ占メ福富種ノ效能ヲ比較セント欲シ四區ヲ試ケテ試驗セシニ硫曹肥料第一號最モ有效ナリ

緑肥種類試驗　前年ノ繼續ニシテ各種緑肥ノ效能ヲ比較シ且ツ緑肥ヲ用フルノ得失ヲ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ目下稻遲モ有效ナリ然シ前年トノ平均ニ於テハ青刈大豆區第一位ヲ占メ且ツ緑肥施用區ハ無緑肥料區ニ比シ數等優レリ

苗所置試驗　本年ヨリノ試驗ニシテ苗所置後數日間放置スルノ利害ヲ知ラント欲シ七區ヲ設ケテ試驗セシニ五日間マテハ放置スルモ利害ナキモノヽ如シ

無肥苗代試驗　本年ヨリノ試驗ニシテ苗代ニ於テ施肥セサルモ播秧後ノ施肥ニ依リテ妖復スルヤ否ヲ知ラント欲シ二區ヲ設ケテ試驗セシニ從來ノ成績ニ於テ發育不良ナリシモ本年ヨリノ試驗ニシテ蒔水ノ時期ヲ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ穗先ノ稍〻黄色ヲ呈シタルトキ落水シタルモノ最モ收量多シ

旱害救濟試驗　本年ヨリノ試驗ニシテ旱魃ニ當リ如何ナル救濟法ヲ講スレハ最モ被害少キヤヲ知ラント欲シ試驗セシ結果ハ如何ナル方法モ效能ヲ認メサリキ

苗種類試驗　本年ヨリノ試驗ニシテ蒼蒲苗ト折レ苗トヲ比較試驗セリ孰モ遠ク健全ノ苗ニ及ハス且ツ折レ苗ハ蒼蒲苗ニ優レリ即チ苗所ノ際苗ノ折レサル樣注意スルヲ要ス

苗挿方試驗　本年ヨリノ試驗ニシテ挿秧ノ際斜ニ挿スト垂直ニ挿ストハ如何ナル得失アルヤヲ試驗セシニ垂直挿ハ斜ニ優レリ

稻 燃殺量試驗　前年ヨリノ關係試驗

麻 稭ニ當リ麻米ヲ乾燥スルノ程度ヲ知ラント欲シ試驗セシニ四日間マテハ太陽ニ曝シ乾燥スルモ碎米ニ著シキ影響ヲ見ス

稻稭燃殺試驗　前年ヨリノ繼續ニシテ稻稭ヲ燃殺シ其灰ヲ肥料ニ供シ其效能ヲ比較セント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ一段歩ニ對スル利益二十五圓四十六錢四厘ヲ得タリ

陸稻　播種期試驗　前年ノ繼續ニシテ當地方ニ於ケル適當ノ播種期ヲ知ラント欲シ三區ヲ設ケテ試驗セシニ五月六日蒔最モ良好ノ成績ヲ得タリ

肥料用量試驗　前年ノ繼續ニシテ經濟上ノ施肥量ヲ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ堆肥二百貫人屎百五十貫骨粉五貫施用區最モ利益多シ

直播對移植試驗　前年ノ繼續ニシテ直播法ト移植法トノ得失ヲ知ラント欲シ二區ヲ設ケテ試驗セシニ移植法ハ直播法ニ優レリ

種籾取扱試驗　前年ノ繼續ニシテ種子浸水ノ利害ヲ知ラント欲シ三區ヲ設ケテ試驗セシニ浸水タルモノハ孰モ否ラサルモノニ劣レリ

粟　播種量試驗　前年ノ繼續ニシテ播種ノ適量ヲ知ラント欲シ三區ヲ設ケテ試驗セシニ本年度ニ於テハ一升蒔好成績ヲ得タリ

肥料用量試驗　前年ノ繼續ニシテ經濟上ヨリ肥料ノ用量ヲ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ本年度ニ於テハ無肥料區最モ利益多ク四箇年間ノ平均ニ於テハ收量ハ肥料ノ增加ニ從ヒ收量モ漸次增加スレトモ經濟上ヨリ見タルトキハ堆肥三十貫人屎八貫鑢灰二貫五百目施用區最モ利益多シ

稗等種子比較試驗　前年ノ繼續ニシテ各種ノ種子ヲ播種シ其變化ノ程度及收量ノ差異ヲ知ラント欲シ十五區ヲ設ケテ試驗セシニ本場產長蕎麥近江蕎麥等最モ收量多ク當場採種ノモノハ變形多ク年代ヲ經ルニ從テ變化益甚シ

葉菜種子比較試驗　前年ノ繼續ニシテ各本場ノ種子ヲ當場採收ノ種子トヲ栽培比較シ其變化ノ程度及收量ノ差異ヲ知ラント欲シ十四區ヲ設ケテ試驗セシニ體菜及山東菜ヲ除ク外ハ當場播種ノモノ孰モ收量多キモ變形多タリ但シ其差異ハ僅ニ一種ノ多ク殊ニ色心菜ニ於テ變形多ク體菜ニ最モ少シ

胡蘿蔔種類試驗　本年ノ創設ニシテ各種ノ收量ヲ比較セント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ東京太長種最モ收量多ク西洋頑大種之ニ次ケリ

冬作ノ部

蕎麥 大豆粕施用量試驗　前年ノ繼續ニシテ大豆粕ノ施用量ヲ知ラント欲シ五區ヲ設ケテ試驗セシニ本年度ニ於テハ基肥堆肥二百四十貫過燐酸石灰六貫目ニ大豆粕四貫五百目加用區收量最多キモ三箇年ノ平均ニ於テハ大豆粕四貫目加用區最モ好成績ヲ得タリ

追肥施用期試驗　前年ノ繼續ニシテ追肥ノ時期ヲ知ラント欲シ五區ヲ設ケテ試驗セシニ二月二十五日前後ヲ以テ適期トスルカ如シ

蕎麥種子比較試驗　前年ノ繼續ニシテ過燐酸石灰ノ施用量ヲ知ラント欲シ五區ヲ設ケテ試驗セシニ過燐酸石灰施用量試驗　前年ノ繼續ニシテ過燐酸石灰ノ施用量ヲ知ラント欲シ五區ヲ設ケテ試驗セシニ過燐酸石灰六貫目加用區（基肥ノ堆肥二百四十貫、人屎六十貫、大豆粕九貫目ト）最モ收量多シ但三箇年平均ニ於テハ三貫目加用區好成績ヲ得タリ

畦間試驗　前年ノ繼續ニシテ畦ノ方向ニ依リ收量ニ差異ヲ生スルヤ否ヲ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ本年度ニ於テハ南北畦收量多キモ三箇年平均ニ於テハ東西畦ニ優レリ

厩肥施用法試驗　前年ノ繼續ニシテ厩肥ノ使用方法ヲ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ體肥ヲ敷肥トシタルモノ最モ收量多キヤヲ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ體肥ヲ敷肥トシタルモノ最モ良ク次ニ敷肥ヲ使用シタルモノ其次ニ體肥ヲ使用シタルモノ最モ不良ナリ

蕪菁 種類試驗　前年ノ繼續ニシテ蕪菁ノ種類ヲ知ラント欲シ三區ヲ設ケテ試驗セシニ本年度ニ於テハ蒔期ノ遲速ニ因リテ一株ノ苗數ヲ增減スルノ必要アルヤ否ヲ知ラント欲シ二區ヲ設ケテ試驗セシニ蒔期早ケレハ苗數ヲ減シ之ヲ遲カラシムレハ苗數ヲ增加スルノ必要アリ

大麥 肥料調和試驗　前年ノ繼續ニシテ異種ノ肥料ヨリ略〻同一ノ成分ヲ算出シ之ヲ實地ニ施用シ以テ肥料調和ノ方法ヲ知ラント欲シ六區ヲ設ケテ試驗セシニ四箇年間平均ニ於テ最モ利益多キハ堆肥百五貫人屎百貫過燐酸石灰五貫目施用區ナリ

蕪菁 種類試驗　前年ノ繼續ニシテ種蕪菁ノ收量ヲ比較セント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ收量最多ナルハ蕪菁ニシテ方領之ニ次ケリ但シ三箇年平均ニ於テハ縣農等一位ニシテ蕪菁之ニ次ケリ

蕪菁種類試驗　前年ノ繼續ニシテ各種類ノ收量ヲ比較セント欲シ六區ヲ設ケテ試驗セシニ收量最多ナルハ蕪菁ニシテ方領之ニ次ケリ但シ三箇年平均ニ於テハ縣農等一位ニシテ蕪菁之ニ次ケリ

葉菜種類試驗　前年ノ繼續ニシテ各種ノ收量ヲ比較セント欲シ十四區ヲ設ケテ試驗セシニ收量最多ナルハ體菜ニシテ鹿島之ニ次ケリ但シ三箇年間平均ニ於テハ山東菜第一位ニシテ體菜之ニ次ケリ

蕪菁種子比較試驗　前年ノ繼續ニシテ各本場ノ種子ト當場採收ノ種子トヲ栽培比較シ其變化ノ程度及收量ノ差異ヲ知ラント欲シ十四區ヲ設ケテ試驗セシニ收量ニ於テハ當場採收優レリ

葉菜種子比較試驗　前年ノ繼續ニシテ各本場ノ種子ト當場採收ノ種子トヲ栽培比較シ其變化ノ程度及收量ノ差異ヲ知ラント欲シ十四區ヲ設ケテ試驗セシニ體菜及山東菜ヲ除ク外ハ當場播種ノモノ孰モ收量多キモ變形多タリ但シ其差異ハ僅ニ一種ノ多ク殊ニ色心菜ニ於テ變形多ク體菜ニ最モ少シ

胡蘿蔔種類試驗　本年ノ創設ニシテ各種ノ收量ヲ比較セント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ東京太長種最モ收量多ク西洋頑大種之ニ次ケリ

特許 72112 号 本文

中耕方法試驗　前年ノ繼續ニシテ中耕ノ方法ニ依リ收量ニ關係アルヤ否ヤ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ一寸深サニ削リシモノ最モ收量多シ

蠶豆試驗　前年ノ繼續ニシテ深サニ削リシモノ最モ收量多シ

一昨年度ニ於テ不蠶豆區第一位ヲ占ムルモ三箇年平均收量ニ於テハ二回蠶豆シタルモノ第一位ヲ占ム

直播雨植試驗　前年ノ繼續ニシテ種々ノ事情ノタメ播種期ニ遲レタル場合ニ種子ヲ直播スルト苗ヲ移植スルト何レカ利益ナルヤヲ知ラント欲シ試驗セシニ移植シタルモノ收量多シ

畦幅對肥料試驗　前年ノ繼續ニシテ畦幅ノ廣狹ニ依リ肥料ヲ增加シタルモノ最モ收量多シ故ニ畦幅ヲ狹クシ肥料ヲ增加スルト畦幅ヲ廣クシ肥料ヲ減スルトハ同シ結果ヲ生ス　ヘキナリ

播種期對施肥料試驗　前年ノ繼續ニシテ播種ノ早晩ニ依リテ肥料ヲ加減スルノ必要アリヤ否ヤ知ラント欲シ七區ヲ設ケテ試驗セシニ早ケレハ肥料增加ノ必要アルモ遲ルレハ增加ノ必要ナシ

小麥　肥料調和試驗　前年ノ繼續ニシテ異種ノ肥料ニ依リ同一成分ヲ算出シ之ヲ實地ニ施用シテ以テ肥料ノ配合法ヲ知ラント欲シ六區ヲ設ケテ試驗セシニ收量ニ於テ最多ナルハ堆肥百五十貫人尿百五十貫目骨粉三貫九百目藁灰六貫目施用區ナレトモ經濟上利益多キハ堆肥百五十貫人尿百貫骨粉三貫目施用ナリ

中耕回數試驗　前年ノ繼續ニシテ中耕回數ノ程度ヲ知ラント欲シ三區ヲ設ケテ試驗セシニ三回中耕區最モ收量多シ

過燐酸石灰及骨粉ト藁灰トノ關係試驗　前年ノ繼續ニシテ藁灰ト過燐酸石灰又ハ骨粉トヲ同時ニ混合施用スルノ利害ヲ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ骨粉ハ混合施用ニ害アレトモ過燐酸石灰ハ害ナシ

畦幅試驗　前年ノ繼續ニシテ畦幅ノ適度ヲ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ一尺五寸區最モ收量多シ

大小稃粟發芽試驗　連年繼續試驗ニシテ各年發芽ハ二厘強ノ增收アリ

一割二分二厘強小麥ハ九分二厘弱稃粟ハ二厘強ノ增收アリ

大小稃粟覆土深淺試驗　前年ノ繼續ニシテ覆度ノ適度ヲ知ラント欲シ十二區ヲ設ケテ試驗セシニ大麥ハ一寸小麥ハ五分稃粟ハ一寸ヲ覆土シタルモノ最收量多シ

大小稃粟機械播試驗　前年ノ繼續ニシテ播種ノ方法及播種ノ適量ヲ知ラント欲シ十二區ヲ設ケテ試驗セシニ大麥ハ一寸小麥ハ五分稃粟ハ一寸ヲ覆土シタルモノ最收量多シ

麥奴ニ關スル試驗　本年ノ創設ニシテ麥奴胞子傳染ハ種子ヨリスルカ又土壤ヨリスルモノナルカヲ知ラント欲シ試驗シタルニ全ク種子ニ附著セル麥奴菌ヨリ發生スルコトヲ確メタリ

藜蘆　移植期試驗　前年ノ繼續ニシテ移植ノ適期ヲ知ラント欲シ八區ヲ設ケテ試驗セシニ早晩兩種共十一月中旬ニ移植シタルモノ收量多シ

螟蟲越冬場所調査　前年ノ繼續ニシテ移植ノ配合法ヲ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ堆肥百貫人屎百三十三貫米糠五貫骨粉一貫五百目灰七貫目施用區最モ收量多シ

肥料配合試驗　前年ノ繼續ニシテ移植ノ配合法ヲ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ堆肥百貫其他本年度ヨリノ增設及一時中止シテ更ニ開始シ目下生育中ノ者左ノ如シ

播種期試驗　持心試驗

緑肥用間作大豆　種類試驗　前年ノ繼續ニシテ緑肥用大豆ニ適スル種類ヲ見出サント欲シ五區ヲ設ケテ試驗セシニ秋大豆最モ收量多シ

播種法對播種量試驗　前年ノ繼續ニシテ播種ノ方法及播種ノ適量ヲ知ラント欲シ十二區ヲ設ケテ試驗セシニ條播ハ稍ヽ點播ニ優リ條播ハ八升蒔播區ハ一斗蒔最モ收量多シ

肥料試驗　前年ノ繼續ニシテ施肥スルノ得失ヲ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ灰二十貫施用區最モ收量多シ

紫雲英ト苜蓿　紫雲英ト苜蓿トノ比較試驗　前年ノ繼續ニシテ緑肥用トシテ紫雲英ト苜蓿トノ得失ヲ知ラント欲シ三區ヲ設ケテ試驗セシニ苜蓿ハ遙ニ紫雲英ニ及ハス

木棉及圓筒試驗　窒素肥料試驗　前年ノ繼續ニシテ窒素質肥料中何レノ含有スル窒素成分カ最モ效驗アルヤヲ知ラント欲シ八區ヲ設ケテ試驗セシニ水稻ニ於テハ乾血區稞麥ニ於テハ菜種油粕區最モ收量多シ

燐酸肥料試驗其一　前年ノ繼續ニシテ各種燐酸肥料ノ效驗ヲ比較セント欲シ七區ヲ設ケテ試驗セシニ水稻ニ對シテ收量最モ多キハ鰐骨粉ニシテ米糠之ニ次キ稞麥ニ對シテハ過燐酸石灰ニシテ鰐骨粉之ニ次ケリ

燐酸肥料試驗其二　前年ノ繼續ニシテ堆肥及人屎尿中ノ燐酸ノ不足ヲ補フニ獸骨粉ヲ以テスルト過燐酸石灰ヲ以テスルカ得失ヲ知ラント欲シ二區ヲ設ケテ試驗セシニ水稻ニ於テハ獸骨粉稞麥ニ於テハ過燐酸石灰收量多シ

灰類ノ燐酸質肥料ニ及ス關係試驗　水年度ノ創設ニシテ稻作ニ於テ燐酸質肥料ニ灰類ヲ混用スルハ分用區ニ劣レリ

紫雲英中ノ窒素量試驗　水年ノ創設ニシテ窒素肥料トシテ紫雲英ノミヲ用フルニ當リ其適量ヲ知ラント欲シ三區ヲ設ケテ試驗セシニ二百貫目施用區最モ收量多シ要スルニ施用量ノ增加ニ從ヒ收量モ亦增加ス

堆肥施用量試驗　本年ノ創設ニシテ窒素ノミヲ以テ稻作ヲ爲スニ當リ其適量ヲ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ四百貫目以上施スノ必要ナキカ如シ

石炭施用ノ跡地ト過燐酸石灰トノ關係試驗　本年ノ創設ニシテ數年石灰ヲ施用シタル跡地ハ過燐酸石灰ノ效能ニ關係アルヤ否ヤ知ラント欲シ三區ヲ設ケテ試驗セシニ何等ノ關係ナク却テ石灰施用跡地ニ過燐酸石灰ヲ使用セシモノ收量多シ

三要素試驗　當場ノ土壤ハ三要素中何レニ乏シキヤヲ知ラント欲シ八區ヲ設ケテ試驗セシニ窒素ハ幾何ノ三要素ヲ要スルカヲ知ラント欲シ十九區ヲ設ケテ試驗セシニ何等ノ關係ナク却テ石灰施

三要素道量試驗　當場ノ土質ニ於テ稻作スルニハ幾何ノ三要素ヲ要スルカヲ知ラント欲シ十九區ヲ設ケテ試驗セシニ窒素ハ二貫乃至三貫燐酸ハ二貫內外ヲ適量トシ加里ハ特ニ施スノ必要ナキカ如シ

土壤對三要素試驗　各部委託試驗地ノ土壤ハ三要素中何レノ成分ニ過不足アルヤヲ知ラント欲シ各試驗地ノ土壤ヲ集メテ試驗セシニ東臼杵郡西諸縣兩郡ノ土壤ハ窒素燐酸ニ乏シク比較的加里ニ富ミ兒湯南那珂兩郡ノ土壤ハ三要素共豐富ナラス就中兒湯郡ハ燐酸南那珂郡ハ窒素燐酸ニ乏シ

害蟲ノ部

水稻早中晩對螟蟲被害試驗　前年ノ繼續ニシテ稻ノ早、中、晩ニ依リ螟蟲被害ニ多少アルヤ否ヤヲ知ラント欲シ各種二種宛六區ヲ設ケテ試驗セシニ中生稻最モ少ク早生稻及晩生稻ハ互ニ伯仲セリ

水稻捕秧期螟蟲被害試驗　本年ノ創設ニシテ捕秧ノ早晩ハ螟蟲ノ發生上關係アルヤ否ヤヲ知ラント欲シ六區ヲ設ケテ試驗セシニ中生稻最モ少ク早生稻及晩生稻ハ互ニ伯仲セリ

水稻肥料對螟蟲被害試驗　本年度ノ創設ニシテ肥料ノ配合法如何ニ依リ稻莖ニ剛柔ヲ生スルトキハ螟蟲ト如何ナル關係ヲ有スルヤヲ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ堆肥人屎ヲ用ヒタルモノハ堆肥過燐酸ヲ用ヒタルモノヨリ被害多シ

螟蟲越冬場所調査　前年ノ繼續ニシテ移植ノ配合法ヲ知ラント欲シ四區ヲ設ケテ試驗セシニ堆肥百貫稻刈株切取效能試驗　螟蟲驅除ノ一法トシテ刈株ヲ切取ルノ效能如何ヲ知ラント欲シ試驗セシニ切取セル部分ニ移スル螟蟲ハ總數ノ約九十七%ニ當リモ切取ノ際死滅スルハ僅ニ十一%ニ過キス

浮塵子對石油分量試驗　石油ヲ以テ浮塵子ヲ驅除スル適量ヲ知ラント欲シ試驗セシニ幼蟲ニ對シテハ一段歩五合成蟲ニ對シテハ一升五合以上用ヒサレハ效能ナキモノヽ如シ

麥種子貯藏方法試驗　麥種子貯藏ノ簡法ヲ知ラント欲シ試驗セシニ箱中ニ密閉貯藏シタルモ少モ蟲害ヲ受ケス

各郡委託試驗　南那珂郡北諸縣郡西諸縣郡兒湯郡東臼杵郡西臼杵郡ノ六郡ニ於テ依託試驗ヲ行ヘリ

即チ南那珂郡西諸縣郡兒湯郡東臼杵郡ノ四郡ニ於テハ即チ三箇年ヲ繼續シ略ヽ其目的ヲ達シタルニ依リ本年度マテニテ之ヲ廢止シ北諸縣西臼杵ノ兩郡ノミ繼續施行セントス而シテ西臼杵郡ニ於

テハ專ラ煙草ノ種類肥料及乾燥法ノ三項目ニ就キテ試驗シ他ノ五郡ニ於テハ米麥作ノ種類及肥料ニ關スル試驗ヲ行ヘリ左ニ其成績ノ要項ヲ示ス

水稻種類試驗　各郡ニ於テ其土地ニ適スル種類發見セント欲シ南那珂郡ニ於テハ石割堆後坊主東臼杵郡ニ於テハ自藤雄町西諸縣郡ニ於テハ石割雄町北諸縣郡ニ於テハ雄町今兒湯郡ニ於テハ石割雄町最モ收量多シ

水稻肥料試驗　各郡ニ於テ如何ナル肥料カ最モ適當スルヤヲ知ラント欲シ試驗セシニ南那珂郡ニ於テハ過燐酸石灰ニシテ骨粉之ニ次キ東臼杵郡ニ於テハ骨粉ニシテ過燐酸石灰之ニ次ケリ北諸縣郡ニ於テハ大豆粕ニシテ藜蘆油粕之ニ次キ兒湯郡ニ於テハ石灰ニシテ藜蘆油粕過燐酸石灰混合之ニ次ケリ

藜蘆　各郡ノ風土ニ適スル麥ノ種類ヲ知ラントスルニ在リ卽チ南那珂郡ニ於テハ過燐酸ニシテ人屎之ニ次ケリ

麥種類試驗　各郡ノ風土ニ適スル麥ノ種類ヲ知ラントスルニ在リ卽チ南那珂郡ニ於テハ稞麥ハ垂水大麥ハ一皮小麥ハ佐賀大粒大麥ハ一皮小麥ハ筑前種收量多ク西諸縣郡ニ於テハ稞麥ハ垂水大麥ハ一皮小麥ハ筑前種收量多ク兒湯郡ニ於テハ稞麥ハ垂水大麥ハ「ゴルデンメロン」小麥ハ筑前種收量多ク東臼杵郡ニ於テハ稞麥ハ佐賀大粒大麥ハ一皮小麥ハ石原種收量多シ

麥肥料調和試驗　各郡ノ土質ニ適スル肥料ノ調和法ヲ知ラント欲シ試驗セシニ南那珂郡ニ於テハ堆肥二百貫大豆粕四貫骨粉三貫施用區北諸縣郡ニ於テハ堆肥百四十貫人屎百貫骨粉三貫藁灰二貫施用區西諸縣郡ニ於テハ堆肥二百四十貫過燐酸石灰二貫八百目施用區兒湯郡ニ於テハ堆肥二百貫人屎六十貫過燐酸石灰二貫施用區東臼杵郡ニ於テハ堆肥百六十貫人屎四十貫過燐酸石灰三貫施用區最モ經濟上利益多シ

果樹園　果樹園ヲ增設シ既ニ其栽植ヲ終ヘタリ試驗項目ハ柑橘種類試驗梨種類試驗梨整技法試驗ヲ行フ豫定ナリ

桑園　農商務省ノ依託ヲ受ケ本年度十一月著手シ悉皆栽植ヲ終ヘタリ

○度量衡器製作販賣免許狀下付等　農商務省ニ於テ去月中度量衡器製作販賣免許狀下付同書換再下付及廢業ヲ屆出テタルモノ左ノ如シ（農商務省）

免許狀下付

種類	氏名	道府縣
度量衡器製作	北陸興業株式會社	石川
度量衡器製作	悪正	奈良
衡器製作	甲子郎	群馬
衡器製作	敬一郎	同
度量衡器販賣	孝作	同
同	敬三郎	同
同	有吉	兵庫
同	賢治郎	同
同	友三郎	同
同	枝村	山口
同	小野國五郎	岐阜
同	第二竹屋藥品合資會社	大分
同	忠次郎	廣島
同	秀穂	京都
同	清吉	同
同	金谷	同
同	喜市	同
同	和助	同
同	左衛門	佐賀
同	基八	高知
同	佐藤庄兵衛	同
同	今井善兵衛	同
同	長谷川豐藏	兵庫
同	田下英	同
同	佐賀谷口七治	同
同	道府縣名	種類
衡器製作	佐々木敬一	兵庫
度量衡器販賣	同	同

鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

鑛業權者住所氏名　鑛種　鑛區所在地　面積　許可及登錄年月日　事由

試掘許可

大分縣東國東郡姫島村	石炭	東國東郡姫島村地內竝海面	五三六、九八九坪	大一〇	試掘願許可
大分縣東國東郡姫島村	石炭	東國東郡姫島村地內竝海面	五〇〇、三六二	大一二	同
福岡縣遠賀郡若松町外一人	石炭	宗像郡弥生村地內	一三五、一五〇	大一二	同
福岡縣遠賀郡若松町外一人	金、銀、銅	福岡縣遠賀郡矢矧村地內	七六五、二七五	大一三	同
福岡縣遠賀郡若松町外一人	金、銀	福岡縣遠賀郡底井野村地內	一一三、一五〇	大一五	試掘願許可
福岡縣嘉穗郡二瀬村外一人	石炭	福岡縣田川郡阿蘇郡兩小國村	五三五、六九〇	大一八	試掘願許可
同縣遠賀郡八幡町外一人	留定	北海道雨竜郡下南津浦	二〇〇、九七六	大一八	同
佐賀縣東松浦郡唐津町	行	西彼杵郡黒崎村地內竝海面	三一八、五九七	大一八	同
山口縣	八郎	長崎市第九十號	七四、〇八七	大一八	同
福岡市大名町	篠崎壽三郎	美濃郡豐田前村第百三十一號	八二、七〇〇	大一八	同
同	同	山口縣豐浦郡豐田前村第百三十二號	九〇〇、〇〇〇	大一八	同
門司市棧橋通り	次郎作	福岡縣大嶺村地內	七四、〇八七	大一二	同
佐賀縣西松浦郡有田町	久富季九郎	福岡縣田川郡鯛村第九十一號	八二、七〇〇	大一三	同
北海道後志國古宇郡泊村	網島市之助	長崎縣東彼杵郡鹿町地內	九〇〇、〇〇〇	大一五	同
同函館區相生町	昌	後志試驗錄第八十八號	大二三、二三五	大一七	同

本文

| | | |

○天氣概況　小笠原島ノ南方ニ顯レシ低氣壓ハ北西ニ進ミ目下北緯二十八度東經百三十七度邊ニ中心アリ琉球列島ニテハ氣壓ノ變化顯著ナラシタリ又本邦南東海岸ニハ小低氣壓存在セリ夜來時々驟雨ヲ降フセリ北海道方面ノ雨低氣壓ノ一ハ「オコック」海ニ入ル宗谷岬附近ニ存在セリ本邦西部ニテハ過半晴天ナレトモ東部ハ概シテ曇天ニシテ南東海岸ニハ雨天ノ所多シ又北海道沿岸及南東海岸ニテハ南西ノ風弱シ

○低氣壓概報

二七一、六日ヨリ九日ニ至ル樺子江域ヨリ來リシ大陸低氣壓　六日ノ早朝上海附近ニ顯レ東海ヲ横キリ七日本海ニ入リ北西海岸ニ沿フテ北上シ九日ノ夜宗谷岬附近ニ到リテ消失ス　最低氣壓　七百四十三粍

二七二、六日ヨリ十日ニ至ル北清ヨリ來リシ大陸低氣壓　北海ヨリ來リ六日山東附近ニ顯レ黃海及南韓ヲ横キリテ八日本海ニ入リ同海及東北地方ヲ横キリ十日大平洋ニ去ル　最低氣壓　七百四十九粍

○全國天氣豫報

七月十五日

第一區　北又ハ東ノ風、概ネ晴但シ雨模樣アリ
第二區　北又ハ東ノ風、概ネ曇
第三區　第二區ニ同シ
第四區　第二區ニ同シ
第五區　南又ハ東ノ風、概ネ曇但シ雨模樣アリ
第六區　第五區ニ同シ
第七區　第五區ニ同シ
第八區　第五區ニ同シ
第九區　南ノ風、概ネ晴但シ雨模樣ノ所アリ
第十區　第九區ニ同シ

○東京地方天氣豫報

七月十四日午前九時發　南又ハ東ノ風、曇
七月十四日午後四時發　南又ハ東ノ風、曇

○暴風警報　海上風雨ノ虞アリ七月十三日午後四時十五分二乃至五、七、八區ノ沿海ヲ警戒ス

○地震　名瀬及鹿兒島ノ地震報告左ノ如シ

名瀬　七月十三日　午前一時十六分五十六秒　微　家屋動搖ス
鹿兒島　同　午前一時十二分四十六秒　微（感覺ナシ）　性質緩　（以上中央氣象臺）

○廣告

○著作權登錄等

著作權登錄及讓渡登錄ヲ爲シタルモノ左ノ如シ

明治四十年七月

普通著作物

登錄番號　第八九三號ノ一
登錄ノ年月日　四〇年月日　四〇年月日
著作物ノ題號　大審院判決錄第十三編第十一卷（全一冊）

第九三號ノ一　四〇年月日　四〇年月日
猥褻人名錄第五十編第十一卷（全一冊）

第五五五六號ノ一　四〇年月日　四〇年月日
本邦科學會雜誌第十卷第五號（全一冊）

第五五五七號ノ一　四〇年月日　四〇年月日
國華第十七編第二百四號（全一冊）

内務省

定期刊行物

著作ノ年月日　四〇年月日　四〇年月日
著作者氏名住所　火審院
登錄番號　第五五五八號ノ一
登錄ノ年月日　四〇年月日　四〇年月日
著作物ノ題號　THE KOKKA Volume XVII Number 204（全一冊）
著作ノ年月日　四〇年月日　四〇年月日
發行又ハ興行ノ年月日　四〇年月日　四〇年月日
著作權登錄及讓渡登錄ノ年月日　四〇年月日　四〇年月日
著作者氏名住所　村山旬吾
登錄番號　第五五五九號ノ一
登錄ノ年月日　四〇年月日　四〇年月日
著作物ノ題號　醍醐宗　第百四十七號（全一冊）
著作者氏名住所　上村觀光
登錄番號　第五五六〇號ノ一
登錄ノ年月日　四〇年月日　四〇年月日
著作物ノ題號　臨機醫病學教科書（全一冊）
著作者氏名住所　樋口百人
登錄出願人氏名住所　鹿兒島縣肝屬郡鹿野村巨
讓渡人氏名住所　鹿兒島縣肝屬郡鹿野村巨
讓受人氏名住所　東京市神田區三崎町三丁目一番地　樋口銳七郎

○證狀無效

第一二〇六號　一等機關士免狀　明治三十八年四月十八日
第一四八〇號　丙種運轉士免狀　明治三十一年十一月
第二一三號　二等機關士免狀　明治三十二年十一月
第七九七四號　汽船龍陽丸船舶國籍證書（滅失）
右孰モ届出ニ依リ無效トス

明治四十年七月

遞信省

○貯金通帳亡失及盜難

左記貯金通帳亡失及盜難ニ罹リタルニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ届出ツヘシ

明治四十年七月

郵便爲替貯金管理所

第7212号

てはわ 二郵局 筑前八幡局 竹下 福太郎
てはれ 八二三 同 坂井 トモ
ていは 一四九五 同 岩戸局 儀作
ていさ 二四一八 同 鹽崎局 花田 そよ紀
ていゆ 一九三三 同 筑後 嘉木局 鹽田 恩そ
なろる 六八九 豐後 古市局 古城 清ぬ
まにあ 一〇五六 大隅 瀧生局 池田 ぬろろこ
まにふ 二三六 薩摩 出野局 國下 恩よ
ひいす 五七八四 肥後 四浦局 西 恩よ
のを 四九一九 周防 室積局 中野 恩ね
そかま 八三〇 同 野市 小城局 岩永 かはわ
そいた 二三七七 同 神代局 宮崎 キシ
二郵局 長崎大黒町 藤本 スエ
同 局 花田 藤本 芳雄
郵便爲替貯金管理所 佐藤 源治
清國 北京局 備前 岡山出石局 大森 一男
郵便爲替貯金管理所 竹島 繁治
郵便爲替貯金管理所 德永 一山
郵便爲替貯金管理所 中村 庄三郎
郵便爲替貯金管理所 藤田 善太郎
郵便爲替貯金管理所 尾小屋 信親
郵便爲替貯金管理所 藤永 政次郎
郵便爲替貯金管理所 近江 大津 仁之助

右購買ス入札望ノ者ハ入札面ヨリマテ（執務時間内）ニ當部ニ就キ入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上本月三十日午前九時限當部ニ入札ス、シ即時開札ス
以上此契約ハ執ル第九師團經理部長井出治擔任ス

明治四十年七月十五日

第九師團經理部

一山形鋼以下 四慶 一ヤマトメタル 三千基 一壜
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金請負代價百分ノ十（圓未滿切上ヲ圓止トス）、
右購買ス入札望ノ者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金請負代價百分ノ十（圓未滿切上ヲ圓止トス）、
右購買ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上本月三十一日午前十時限當業證明書及入札保證金ヲ添ヘ同課ニ入札書差出スヘシ同時三十分同課ニ於テ開札ス
此契約ハ横須賀海軍工廠會計部長鳥山顯一擔任ス

明治四十年七月十五日

横須賀海軍工廠會計部

一觀象望遠鏡、「カートメートル」、原基鳳雨鏡、原基寒暖計地溫器、「ハイコロメートル」合五廉
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上
右購買ス入札望ノ者ハ當廠ニ就キ契約書案等承合ノ上本月三十日午前十時マテニ入札スヘシ即時當廠ニ於テ開札ス
此契約ハ佐世保海軍經理部長相原袁助擔任ス

明治四十年七月十五日

佐世保海軍經理部

一白米 一穆麥 三百石
以上入札保證金各自見積價百分ノ五以上、入札者ハ二年以上引續キ其業ニ從事セル旨市町村長ノ
證明アル者ニ限ル
右購買ス入札望ノ者ハ當廠第三課ニ就キ入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上本月二十二日午前十時
マテニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ横濱監獄典獄有馬四郎助擔任ス

明治四十年七月十五日

横濱監獄

一式 「ド フラーレー」式無線電信器械 一式 東京納 入札保證金各自見積價格百分ノ五以上
右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局調度課用度係ニ就キ見本、仕樣書、入札入心得書及契約書案
等熟覽ノ上來ル八月一日午前十時マテニ入札保證金ヲ納ヘシ同日正午十二時限入札スヘシ即時同課ニ
於テ開札ス
此契約ハ遞信省經理局長關宗喜擔任ス

明治四十年七月十五日

遞信省經理局

一外注第三百九十八號 鋼橋桁 四組
右來ル八月十五日入札執行
右購買ス入札望ノ者ハ當計課第六十九條第一項ノ證明書並ニ明治三十三年八月十遞信省令第二十號
第一條ノ資格證明書ヲ當部倉庫課ニ差出シ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上入札當日午前十一時限
入札書ヲ同所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ帝國鐵道廳計理部長關師民嘉擔任ス

明治四十年七月十五日

帝國鐵道廳計理部

第一號 鐵木類 外七品
第二號 角鐵類 三品
第三號 眞棒類 外四品
以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ滿二年間
右購買ス入札望ノ者ハ當局會計課ニ就キ入札人心得書、契約書案、殷計書及圖面等熟覽ノ上本月三十日午前十
一時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ高松郵便局長武井友眞擔任ス

明治四十年七月十五日

高松郵便局

○購買入札公告中取消

本月四日本欄內掲載購買入札公告中「ド フラーレー」式無線電信器械一式ノ件ハ都合ニ依リ取消ス

明治四十年七月十五日

遞信省經理局

○請負入札

一函館要塞標石製造 入札保證金見積價格百分ノ五以上、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル
右請負望ノ者ハ當部ニ就キ仕樣書、契約書案及入札心得書等熟覽ノ上本月三十日午前十一時限入札スヘシ
即時開札ス
此契約ハ函館要塞司令部司令官渡邊惠三郎擔任ス

明治四十年七月十五日

函館要塞司令部

○工事請負入札

一伏見驛重兵營敷地地平均排水竝ニ土壘工事
以入保證金各自見積金高百分ノ五以上、契約保證金高請負金高百分ノ十以上、入札者ハ滿二年以來
引續キ其業ニ從事スル者竝ニ金高一万圓以上ニ在リテハ明治三十年陸軍省令第十七號ノ資格アル
旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル、總テ資格證明書ハ入札前日マテニ入札保證金ハ入札當日午前九
右請負望ノ者ハ當部伏見出張所（京都府紀伊郡深草村西（休寺內）ニ差出スヘシ
時マテニ當部伏見出張所ニ就キ入札心得書、契約書案、殷計書、圖面及現場
等熟覽ノ上本月二十一日午前十時伏見出張所ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ臨時陸軍建築部大阪支部長田中正知擔任ス

明治四十年七月十五日

大阪市北區老松町二丁目 臨時陸軍建築部大阪支部

一松江歩兵營廠大隊水部一棟並兵舍六棟外附屬家具
入札保證金各自見積金高百分ノ五以上、契約保證金請負金高百分ノ十、入札者ハ滿二年以上引續キ
其業ニ從事且ツ金高一万圓以上ニ在リテハ明治三十年陸軍省令第十七號ノ資格アル旨郡市町村
長ノ證明アル者ニ限ル、總テ資格證明書ハ本月二十八日午前十一時マテニ入札保證金ハ入札當日午
前十一時マテニ當部ニ差出スヘシ
右請負望ノ者ハ本月二十八日午前八時ヨリ同午後四時マテニ當部又ハ當部松江出張所ニ就キ入札心得
書、契約書案、殷計書及圖面等熟覽ノ上同二十九日午後一時當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ臨時陸軍建築部廣島支部長大田米丸擔任ス

明治四十年七月十五日

廣島偕行社內 臨時陸軍建築部廣島支部

一小蒸氣船第二眞喜丸 水道四十噸八九
入札保證金各自見積金高百分ノ五以上、入札者ハ二年以上引續キ蒸氣船ノ建造業ニ從事セル會社又
ハ業主タルコトヲ郡市區町村長ノ證明セル者ニ限ル、此證明書ハ來ル八月二日マテニ差出スヘシ
右修繕請負望ノ者ハ來ル八月二日マテニ當部ニ就キ契約書案、入札心得書、仕樣書及修繕箇
所等熟覽ノ上同二日午前十時限入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ由良要塞司令官石井柔太擔任ス

明治四十年七月十五日

由良要塞司令部

一輜重兵第二大隊兵舍外十九廉增築移轉模樣替工事
入札保證金各自見積金高百分ノ五以上、契約保證金落札價格百分ノ十以上、入札者ハ二年以來引續
キ建築業ニ從事シ且ツ直接國稅金三圓以上ヲ納ヘ其社員ノ直接國稅ヲ併算シ前同斷合資會社
株式會社ハ資本金一万圓以上ノ拂込ヲ終リタル者ヲ納ムル旨郡市區町村長ノ證明アル者ニ限ル此
證明書ハ來ル八月二日マテニ當部ニ差出スヘシ
右請負望ノ者ハ明十六日ヨリ來ル八月二十日マテノ內當部ニ就キ入札人心得書、工事設計書、圖面、契約書案
及現場熟覽ノ上同二十二日午前十時限當部ノ入札函ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第二師團經理部長小倉英佐雄擔任ス

明治四十年七月十五日

第二師團經理部

○商業登記

合名會社川越屋登記事項中左ノ如ク變更ス
明治四十年七月八日左記ノ者代表社員ニ就任セリ
小野田房吉
株式會社第一銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一各新株ニ付拂込タル株金額金三十圓ト變更ヘ
東京市日本橋區西鍛冶町第八冊第三六五號ヘ
一商號 一營業ノ種類
一營業所 一商號使用者ノ氏名住所
株式會社登記簿第十一冊第五一〇號
東京市神田區豊島町十三番地
東北炭礦株式會社
石炭ノ採掘及賣買並ニ輕便軌道ニ依リ貨物ヲ運送スルヲ以テ目的トス
一本店 一目的
一設立ノ年月日
一資本總額
一株ノ金額
明治四十年四月二十五日
金一百万圓
金五十圓
井上藤太郎
公債株式仲買業
東京市日本橋區兜町二番地
同所

○林野賣拂公告中取消

本年四月八日本欄內掲載林野賣拂公告中鹿岡小林區署部內第七三一號ノ一、第七三一號ノ二、第七三一號ノ三國有原野ハ取消ス

明治四十年七月十五日

宮城大林區署

第712112号

一目的
一設立ノ年月日
一資本ノ總額
一株ノ金額
一各株ニ付拂込ミタル株金額
一公告ヲ爲ス方法
一取締役ノ氏名住所

明治二十五年四月十六日
金三百万圓
金五十圓
金十二圓五十錢
所轄登記所ノ公告ヲ爲スヘキ新聞紙ヲ以テ爲ス

東京市芝區三田小山町五番地
大阪市西區靭北通一丁目三十四番邸
東京市日本橋區濱町一丁目二番地
東京市赤阪區青山南町五丁目四十五番地
東京市芝區白金今里町十四番地
東京市芝區高輪場町二十番地
名古屋市鐵砲町八十一番戸
水戸市上市南町十六番地
大阪市西區靭南通三丁目十三番屋敷

藤田　四郎
田中市太郎
益田　太郎
早川　鐵治
藤山　雷太
郷　誠之助
神野金之助
飯村丈三郎
志方　勢七

一監査役ノ氏名住所

大阪市南區天王寺南河堀町二千四百七番地
大阪市西區靭上通二丁目二十四番地
福岡縣糟屋郡宇美村大字宇美四千七十七番地

藤本清兵衛
金澤種次郎
小林作五郎

右明治四十年七月十日株式會社登記簿第七十三號ヘ登記ス

横濱區裁判所神奈川出張所

株式會社神奈川銀行支店登記事項中左ノ通變更ス
一各株ニ付キ拂込ミタル株金額　金五十圓
右明治四十年七月八日株式會社登記簿第十二號ニ登記ス

横濱區裁判所神奈川出張所

株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一目的
一資本ノ總額　金三十七圓五十錢
右明治四十年七月九日株式會社登記簿第五號ニ登記ス

横濱區裁判所神奈川出張所

川井運輸合資會社登記事項中左ノ通變更ス
一社員田丸慶松ハ無限責任社員ノ承諾ヲ經テ持分ノ内金千五百圓ヲ社員川井スエニ譲渡シタルニ付左ノ通變更ス
一金千五百圓　有限責任
一金二千五百圓　有限責任
一社員中村熙吉死亡ニ付明治三十九年一月十九日家督相續ニ依リ中村末吉社員ト爲ル
一社員齊藤豐助ハ横須賀市深田百九番地ニ移轉ス
一出資額增加ニ因リ左ノ通變更ス
一金二万圓　無限責任
一金一万圓　無限責任
一金一万圓　有限責任
一金五千五百圓　有限責任
一金五千圓　有限責任
一金二千五百圓　有限責任
一金五百圓　有限責任
左ノ六名入社ス
一社員ノ同意ニ因リ
一金五千圓　武藤園
一金二万二千圓　相模國三浦郡浦賀町大津七百七十三番地
一金一万二千圓　同國横須賀市稻岡二十八番地
一金六千圓　同國同市小川七番地

田丸　慶松
川井　スエ
末吉　熙吉
阿部　タカ
石渡　秀吉
長濱佐一郎
大久保榮太郎

一各株ニ付拂込ミタル株金額
一公告ヲ爲ス方法
一取締役ノ氏名住所

金十二圓五十錢
本店ノ法令又ハ定款ニ基キ爲スヘキ公告ハ本店所轄裁判所ノ登記公告ヲ掲載スル新聞紙ニ之ヲ掲載ス

東京市神田區豐島町十三番地
富山縣射水郡新港町大字放生津八十九番地
横濱市不老町二丁目四十九番地
神奈川縣高座郡藤澤大阪町千八百七十八番地
北海道小樽區色内町三十八番地
東京市東橋區級座二丁目十四番地
神奈川縣都筑郡岡村川井二百五十四番地

四方常次郎
米村管太郎
伊藤　貞胤
兼子　茂實
奥村數次郎
木下　孫平
岡部　仙藏

一監査役ノ氏名住所

東京府下北多摩郡豆川村三千百七番地
横濱市朝倉町一丁目十四番地
同市元町三丁目百二十九番地
明治七年四月二十四日迄
明治七年四月二十八日本店ヲ横濱市青木町三千五百七十六番地ヨリ東京市神田區豐島町十三番地ニ移轉シタルニ因リ本號ノ登記ヲ爲シタリ
大日本輪出羽二重株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十年六月二十八日左記者取締役ニ就任セリ

矢島正三郎
石原莊之助
山野井國助

東京市神田區豐島町十三番地
横濱市南仲通二丁目二十六番地
福島縣伊達郡保原町字四丁目十四番地
福井集助ハ辭任シ同日左記者監査役ニ就任セリ
東京市日本橋區西河岸町十七番地
同村　護
福島縣伊達郡保原村大字裏野字中通三十七番地
池田吉太郎
同縣同郡保原町字四丁目十八番地
松田榮之助

岡部榮太郎
吾妻　包司

一明治四十年七月十日本店ヲ左ノ所ニ移轉ス
關東人造絹株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役藤田定吉ハ明治四十年六月二十八日死亡セリ
日本炭鑛會火災保險株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役伊藤朝往、高橋源藏、上土居初太郎ハ明治四十年六月二十八日重任セリ
一監査役北村十三ハ明治四十年六月二十八日重任シ監査役横田千之助ハ同日退任シ左記者同日監査役ニ就任セリ

横濱市區富町一丁目十五番地　鈴木　重則

右明治四十年七月十日登記

東京區裁判所

支配人フリッツ、エイリスマンヲ解任ス
右明治四十年七月六日支配人登記簿第九十五號ヘ登記ス

横濱區裁判所

支配人エドワード、ポッスハルトヲ解任ス
右明治四十年七月六日支配人登記簿第二百三號ヘ登記ス

横濱區裁判所

シイベル、ウオルフ合名會社登記事項中左ノ通變更ス
一瑞西國人民フリッツ、エイリスマン及同國人民エドワード、ポッスハルト入社ス
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
一金三万圓　横濱市山下町九十番地甲瑞西國人民
一金二万圓　同所同國人民
右明治四十年七月六日合名會社登記簿第五十四號ニ登記ス

横濱區裁判所

一支配人ノ氏名住所
一主人ノ氏名住所
一支配人ヲ置キタル場所
右明治四十年七月八日株式會社登記簿第五十五號ニ登記ス

横濱市山下町九十番地甲瑞西國人民
横濱市山下町九十番地甲
横濱市山下町九十番地甲

シイベル、ウオルフ合名會社
エルンスト、ポールフリッツ、エイリスマン
エドワード、ポッスハルト

横濱區裁判所

株式會社三十五銀行支店登記事項中左ノ通變更ス
一株式會社江尻倉庫銀行ト合併ニ因リ左ノ通變更ス
一增加資本ノ總額　金十八万圓
一增加シタル各株ニ付拂込タル金額　金七十五圓
右明治四十年七月八日株式會社登記簿第十八號ニ登記ス

横濱區裁判所

株式會社神奈川銀行登記事項中左ノ通變更ス
一各株ニ付拂込ミタル株金額　金五十圓
右明治四十年七月八日株式會社登記簿第百九號ニ登記ス

横濱區裁判所

合名會社笠原商店登記事項中左ノ通變更ス
一本店ヲ左ニ移轉ス
右明治四十年七月八日合名會社登記簿第百四十四號ヘ登記ス

横濱市南吉田町二百四番地

合名會社笠原商店登記事項中左ノ通變更ス
一社員鈴木鐵太郎ハ住所ヲ左ニ移轉ス
相模國鎌倉郡鎌倉町雪ノ下九十四番地
右明治四十年七月八日合名會社登記簿第百四十四號ヘ登記ス

横濱區裁判所

東北炭礦株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一取締役南島儀三郎辭任ス
一取締役補缺選擧ノ左記ノ者當選就任ス
神奈川縣都筑郡都岡村川井二百五十四番地　阿部　仙藏
右明治四十年七月九日株式會社登記簿第百六十八號ニ登記ス

横濱區裁判所

東北炭礦株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一本店ヲ東京市神田區豐島町十三番地ニ移轉ス
右明治四十年七月九日株式會社登記簿第百六十八號ニ登記ス

横濱區裁判所

株式會社テーラーバー商會登記事項中左ノ通變更ス
一支店ヲ左ニ設立ス
一支店　英國倫敦市東部中央イーストチープ四十一番
右明治四十年七月十日株式會社登記簿第百四十七號ヘ登記ス

横濱區裁判所

三井物產合名會社登記事項中左ノ通變更ス
一桑港支店ヲ左ニ移轉ス
一支店　北米合衆國桑港カリフォルニア、ストリート第四百三十一番
右明治四十年七月十日合名會社登記簿第十六號ヘ登記ス

横濱區裁判所

日本絹布整練株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一監査役笠原庄太郎ハ住所ヲ左ニ移轉ス
横濱市南吉田町字北六ノ目二百四番地
右明治四十年七月十日株式會社登記簿第百四十九號ヘ登記ス

横濱區裁判所

一商號　日本火災保險株式會社
一本店　東京市京橋區銀座一丁目十二番地
一支店　大阪市西區京町堀上通一丁目一番地、京都市下京區三條通柳馬場東ヘ入ル町九番地、横濱市尾上町三丁目三十四番地、神戸市元町通四丁目九十七番地四、名古屋市新柳町三十五番地、廣島市大手町四丁目四十番地福岡市中間町十八番地、仙臺市大町四丁目四十四番地、函館區末廣町八十番地

神戸市明石町四十番地瑞西國人民
エルンスト、バムガートナー
横濱市山下町九十番地甲
シイベル、ウオルフ合名會社
シイベル、ウオルフ合名會社

横濱區裁判所

一支配人ノ氏名住所
一主人ノ氏名住所
一支配人ヲ置キタル場所
右明治四十年七月八日支配人登記簿第三九七號ニ登記ス

横濱區裁判所

株式會社三十五銀行支店登記事項中左ノ通變更ス
一株式會社江尻倉庫銀行ト合併ニ因リ左ノ通變更ス
一增加資本ノ總額　金十八万圓
一增加シタル各株ニ付拂込タル金額　金七十五圓
右明治四十年七月八日株式會社登記簿第十八號ニ登記ス

横濱區裁判所

株式會社神奈川銀行登記事項中左ノ通變更ス
一各株ニ付拂込ミタル株金額　金五十圓
右明治四十年七月八日株式會社登記簿第百九號ニ登記ス

横濱區裁判所

合名會社笠原商店登記事項中左ノ通變更ス
一本店ヲ左ニ移轉ス
右明治四十年七月八日合名會社登記簿第百四十四號ヘ登記ス

横濱市南吉田町二百四番地

合名會社笠原商店登記事項中左ノ通變更ス
一社員鈴木鐵太郎ハ住所ヲ左ニ移轉ス
相模國鎌倉郡鎌倉町雪ノ下九十四番地
右明治四十年七月八日合名會社登記簿第百四十四號ヘ登記ス

横濱區裁判所

東北炭礦株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一取締役南島儀三郎辭任ス
一取締役補缺選擧ノ左記ノ者當選就任ス
神奈川縣都筑郡都岡村川井二百五十四番地　阿部　仙藏
右明治四十年七月九日株式會社登記簿第百六十八號ニ登記ス

横濱區裁判所

東北炭礦株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一本店ヲ東京市神田區豐島町十三番地ニ移轉ス
右明治四十年七月九日株式會社登記簿第百六十八號ニ登記ス

横濱區裁判所

株式會社テーラーバー商會登記事項中左ノ通變更ス
一支店ヲ左ニ設立ス
一支店　英國倫敦市東部中央イーストチープ四十一番
右明治四十年七月十日株式會社登記簿第百四十七號ヘ登記ス

横濱區裁判所

三井物產合名會社登記事項中左ノ通變更ス
一桑港支店ヲ左ニ移轉ス
一支店　北米合衆國桑港カリフォルニア、ストリート第四百三十一番
右明治四十年七月十日合名會社登記簿第十六號ヘ登記ス

横濱區裁判所

日本絹布整練株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一監査役笠原庄太郎ハ住所ヲ左ニ移轉ス
横濱市南吉田町字北六ノ目二百四番地
右明治四十年七月十日株式會社登記簿第百四十九號ヘ登記ス

横濱區裁判所

一商號
一本店
一支店

一金四千圓　有限責任
一金六千圓　同國同市元町四番地
右明治四十年七月九日合資會社登記簿第一冊第二十五號ヘ登記ス

横須賀區裁判所

横須賀瓦斯株式會社ハ明治四十年七月十日横須賀市若松八十八番ノ二横須賀電燈株式會社ニ合併シタルニ因リ解散ス

株式會社長南商業銀行登記事項中左ノ通變更
一取締役藤田定吉ハ死亡ス
右明治四十年七月十日登記

横須賀區裁判所

株式會社第九十八銀行登記事項中左ノ通變更
一津田沼支店
一六軒支店
一横芝出張所
右明治四十年七月十日登記

千葉郡津田沼町久々田一六一三番地ヘ設置ス
印旛郡大杜村大森三八七七番地ヘ設置ス
山武郡横芝町横芝一三三九番地ヘ設置ス

一宮本郷區裁判所廳南出張所

株式會社石岡貯蓄銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役
右明治四十年七月十日登記

今井勇太郎
大角鑑兵衛
石原彦兵衛

株式會社變更登記
一明治四十年六月二十五日株主臨時總會ノ決議ニヨリ株式ヲ併合シテ左ノ通變更ス
一株ノ金額金五十圓
右明治四十年七月八日登記
株式會社芳川銀行登記事項中左ノ通變更ス
一各新株ニ付拂込ミタル株金額ヲ明治四十年六月二十八日金三十圓ト變更ス
右明治四十年七月九日登記

濱松區裁判所

株式會社積志銀行登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十年六月二十九日各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金三十七圓五十錢ト變更ス
右明治四十年七月十日登記ス

濱松區裁判所笠井出張所

株式會社變更登記
一明治四十年六月二十五日株主臨時總會ノ決議ニヨリ株式ヲ併合シテ左ノ通變更ス
一株ノ金額金五十圓
右明治四十年七月八日登記
株式會社芳川銀行登記事項中左ノ通變更ス
一各新株ニ付拂込ミタル株金額金五十圓ト變更ス
右明治四十年七月九日登記

濱松區裁判所

株式會社積志銀行登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十年六月二十九日各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金三十七圓五十錢ト變更ス
右明治四十年七月十日登記ス

濱松區裁判所笠井出張所

株式會社設立登記
商號三省堂絲製糸合資會社
一目的　一設立ノ年月日明治四十年七月一日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
ヒ文房具ノ賣買
一金四百圓無限責任澁谷郡澁松町三組三十六番地森鼎一郎
金一百圓有限責任同町八幡地五十四番地林鶴十郎金一百圓有限責任同町三組三番地森榮金一百圓有限責任同町營原百三十八番地藤田平五郎金一百圓有限責任同郡白脇村瓜内十六番地齊藤勘次郎金一百圓有限責任東京市下谷區竹町十一番地和久田常吉金一百圓有限責任東京市本所區絲町五丁目三番地杉山彌三郎金五十圓有限責任豐橋市濱町八十八番戸深谷束八金五十圓有限責任澁谷郡濱松町池三十八番地源馬源藏
右明治四十年七月九日登記

濱松區裁判所

株式會社變更登記
一明治四十年六月二十五日株主臨時總會ノ決議ニヨリ株式ヲ併合シテ左ノ通變更ス
一株ノ金額金五十圓
右明治四十年七月八日登記
株式會社芳川銀行登記事項中左ノ通變更ス
一各株ニ付拂込ミタル株金額金五十圓
右明治四十年七月九日登記

濱松區裁判所

株式會社積志銀行登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十年六月二十九日各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金三十七圓五十錢ト變更ス
右明治四十年七月十日登記ス

濱松區裁判所笠井出張所

右甲要株式会社設立願書提出ニ付明治四十年六月三十日縣庁ヘ
右明治四十年七月十五日登記
甲府區裁判所河原部出張所

一株式会社明治銀行ノ支店ヲ甲府ニ設ク
右明治四十年七月十日登記
長野區裁判所栃原出張所

一新潟ヲ各株式会社設立願書提出ニ付明治四十年六月十日登記
一各株式会社ノ新潟ヲ本店ト定メタル旨届出アリタル分左ノ如シ
一株式会社明治銀行　金二十万圓
右明治四十年七月十日登記
新潟區裁判所

一宮城縣下ニ各株式会社設立願書提出ニ付明治四十年六月十日登記
一株式会社明治銀行　金二十万圓
右明治四十年七月十日登記
長岡區裁判所

一株式会社明治銀行　金二十万圓
一株式会社明治銀行ノ支店ヲ大阪ニ設ク
右明治四十年七月十日登記
大阪區裁判所

一株式会社大和銀行設立願書提出ニ付明治四十年六月二十九日第十四條式会社ニ係ル分ヲ十五圓縮減ス
右明治四十年七月十日登記
五條區裁判所

一株式会社明治銀行　金五十万圓
一株式会社大和銀行ノ資本金ヲ五十万圓ニ減ス
右明治四十年七月十日登記
五條區裁判所

一株式会社明治銀行　金二十万圓
一株式会社明治銀行ノ支店ヲ大阪ニ設ク
右明治四十年七月十日登記
大阪

合名會社設立ノ登記　商號ノ名島合名會社　本店、島取縣西伯郡米子町大字道笑町四十四番地　目的、肥料販賣及肥料代理販賣　設立ノ年月日、明治四十年七月一日　代表社員ノ氏名、名島長三郎　社員ノ氏名住所、同縣同郡同町大字博勞町八十五番屋敷金一万圓名島庄三郎、同縣同郡同町同大字同番屋敷金五千圓名島善存　立ノ時期、明治四十年七月一日ヨリ向十五箇年

右明治四十年七月九日登記　米子區裁判所

横濱正金銀行長崎支配人戸澤鼎ハ明治四十年六月二十日解任ス

右明治四十年七月九日登記　長崎區裁判所

廣瀬水力電氣株式會社登記事項中變更　明治四十年七月一日各株ニ付金六圓五十錢宛拂込納了シ各株ニ付拂込スタル株金額ニ十五圓ト變更ス

右明治四十年七月九日登記　佐賀區裁判所

合資會社小城張行小城町支店登記事項中下ノ如ク變更　資本金二十万圓ニ増額　本店ハ肥前國小城郡牛津町大字柿樋懸千百三十三番地ヘ移轉、東京市赤阪區赤川町四七番地鍋島直庸ハ金五万圓ヲ出資シ有限責任社員トシテ入社

右明治四十年七月八日登記ス　佐賀區裁判所小城出張所

一九州製煙飼料會社社員久本泰三郎ハ小城郡牛津町大字牛津七百七十二番地ト變更ス　同會社ハ明治四十年七月五日總社員ノ同意ニ依リ長崎市大浦郷千百五十番地ニ移轉ス

右明治四十年七月九日登記　佐賀區裁判所牛津出張所

恭松合資會社有限責任社員坂本政刀明治三十一年七月十三日退隠ニ付相續人八女郡中廣川村日吉二百七十七番地ノ二坂本重記ニ於テ其資格ヲ承繼ス

右明治四十年七月八日登記　久留米區裁判所

株式會社大分銀行臼杵支店登記事項中支店臼杵支店ヲ大分縣北海部郡臼杵町大字臼杵三百七十五番地　海部郡佐賀市村大字市七十八番地ノ二取締役挨間範藏ノ住所ヲ大分縣北

株式會社大分共立貯金銀行臼杵出張所登記事項中營業所ヲ大分縣北海部郡臼杵町大字臼杵三百七十五番地ノ二支店坂之市出張所ヲ大分縣北海部郡佐賀市村大字市二ノ七十八番地　取締役挨間範藏ノ住所ヲ大分縣北海部郡佐賀市村大字市七十八番地ト變更

右明治四十年七月八日登記　臼杵區裁判所

株式會社津組銀行營業所移轉ヲ左ノ通變更ス

一明治四十年七月八日營業所ヲ北海部郡津組村四百七十八番地ノ二ヘ移轉ス

右明治四十年七月八日登記　臼杵區裁判所津久見出張所

商業登記變更

株式會社大分共立貯金銀行杵築出張所登記事項中左ノ通變更

一明治四十年六月二十一日行政區畫ノ變更ニ依リ坂ノ市出張所ヲ北海部郡佐賀市村大字市七十八番地ニ移轉シタルニ因リ登記

番地ニ取締役挨間範藏ノ住所ヲ北海部郡佐賀市村大字市七十八番地ト變更

右明治四十年七月四日登記　杵築區裁判所

株式會社大分銀行臼杵支店登記事項中支店臼杵支店ヲ大分縣北海部郡臼杵町大字臼杵三百七十五番地　海部郡佐賀市村大字市七十八番地ノ二取締役挨間範藏ノ住所ヲ大分縣北

那覇酒船株式會社明治四十年六月二十一日臨時株主總會ニ於テ沖縄縣島尻郡具志頭間切玻名城村七百八十八番地ノ一ヲ解散　沖縄郡那覇區字西百十番地、同縣同郡同區字東千六百六十一番地、同縣同區字西百十一番地山城高與、同縣同區字西百十一番地糸満篤建、同縣同區字若狭町二千七百六十一番地饒平名知高　同縣同區字西五十七番地前田英次郎　存立時期　設立ノ日ヨリ滿三十箇年

右明治四十年七月三日登記　那覇區裁判所

株式會社商業貯金銀行登記事項中取締役及監査役滿期改選ニ依リ左ノ通重任ス

一取締役ノ氏名住所　仙臺市東二番丁百五十八番地　志田郡古川町大柿十七番地　志田郡古川町大柿百二十四番地　仙臺市大町三丁目五十八番地　亙理郡亙理町二百六十八番地

一監査役ノ氏名住所　仙臺市東二番丁百五十八番地　伊具郡角田町角田二百五十八番地

右明治四十年七月九日登記　仙臺區裁判所

鹽釜水產株式會社登記事項中左ノ通變更ス

一取締役佐藤儀十郎ハ明治四十年六月二十八日辭任セリ

右明治四十年七月九日登記　仙臺區裁判所鹽釜出張所

株式會社商業貯金銀行古川支店登記事項中取締役及監査役任期滿了ノ處明治四十年七月五日左記取締役五名監査役二名再選重任ニヨリ變更シタリ　三品　長直　松谷林兵衛　鈴木　其吉　松田新兵衛　武田　吉平　清野　嘉平　湯村　保治

取締役　同　同　同　同　同　同　同　同　同　同

監査役　同　同

右明治四十年七月十日登記　古川區裁判所

商號屋止

一明治三十八年九月十三日寺忠商店ヲ廢止シタルニ因リ抹消ス

商號新設

一商號　寺忠商店

一營業ノ種類　蹟生絲賣買業

一營業所　本吉郡氣仙沼町字八日町八十二番地

一商號使用者ノ住所氏名　同郡同町同字八十六番地　千葉　さと

右明治四十年七月九日登記　氣仙沼區裁判所

命名會社原町銀行社員ハ各出資ヲ増加シ左ノ通變更ス

一金七千五百圓　四馬　直記

一金七千五百圓　村井　昌作　——

右明治四十年七月九日登記　堀川　雄八　鈴木　龍雄　中村區裁判所原町出張所

命名會社原町銀行社員ハ各出資ヲ増加シ左ノ通變更ス

一金七千五百圓

一金七千五百圓　中村區裁判所原町出張所

右明治四十年七月九日登記　平區裁判所

株式會社變更登記

東村山郡金井村大字志戸田番外地株式會社共榮堂ハ明治四十年七月一日本店ヲ移轉シタルニ因リ登記左ノ如シ

一商號

一本店

一目的

一設立ノ年月日

一資本總額

一一株ノ金額

一公告ヲ爲ス方法

一取締役ノ住所氏名

社長

株式會社共榮堂

山形市旅籠町五百三十一番地

敷實鹽穀發行出版印刷及販賣

明治四十年一月三十日

金一万八千圓

金五十圓

金二十五圓

所轄登記所ニ於テ公告ヲ爲スヘキ新聞紙ニ掲載ス

東村山郡金井村大字志戸田番外

同郡同村同大字三百四十六番地

同郡同村大字陣陽六十三番地

同郡同村同大字二十二番地

同郡同村大字吉野宿一番地

阿部　幾治　遠藤甚兵衛　齋藤祐之助　田中久太郎　鈴木　錄郎

山形市旅籠町二百七十五番地

東村山郡鈴川村大字上山家八十番地

設立ノ日ヨリ滿二十箇年

國井　常吉　大鳥鑄太郎

一監査役ノ住所氏名

一存立時期

右明治四十年七月十一日登記

山形區裁判所

株式會社羽前北晃社登記事項中取締役缺員ノ處明治四十年六月二十五日左記ノ者選任ス

一監査役安部彦太郎　山形縣北村山郡楯岡町大字楯岡四千八百八番地　吉田　喜助

右明治四十年七月九日登記　山形區裁判所楯岡出張所

株式會社羽前長崎銀行登記事項中明治四十年七月一日　山形縣東村山郡山邊町大字山邊二百二番地ニ株式會社羽前長崎銀行山邊支店ヲ設置ス

右明治四十年七月九日登記　山形區裁判所

株式會社羽前長崎銀行寒河江支店登記事項中左ノ通變更ス

一明治四十年七月一日東村山郡山邊町大字山邊二百二番地ニ株式會社羽前長崎銀行山邊支店ヲ設置ス

右明治四十年七月九日登記　山形區裁判所寒河江出張所

株式會社羽前長崎銀行左澤支店登記事項中左ノ通變更ス

一明治四十年七月一日東村山郡山邊町大字山邊二百二番地ヘ支店ヲ設置ス

右明治四十年七月九日登記　山形區裁判所左澤出張所

株式會社第四十八銀行登記事項變更

一明治四十年七月三日取締役ノ補缺選擧ヲ爲シタルニ左記ノ者當選就任シタリ　秋田市大町二丁目一番地　本間金之助　秋田市上菊町二十六番地　加賀谷富太郎

右明治四十年七月九日登記　秋田區裁判所

集成共益株式會社登記事項中左ノ通變更ス

一増資ノ各株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金十七圓五十錢ト變更ス

右明治四十年七月九日登記　本莊區裁判所

株式會社第四十八銀行大館支店登記變更事項

一明治四十年七月三日株主總會ニ於テ取締役補缺選擧ノ結果左記ノ者當選就任セリ　秋田市大町二丁目一番地　本間金之助　同市上菊町二十六番地　加賀谷富太郎

右明治四十年七月十日登記　大館區裁判所

支配人選任登記

支配人ノ氏名住所　河野榮藏青森縣下北郡田名部町大字田名部二百四番戸　主人ノ氏名住所、株式會社下北貯蓄銀行同所字柳町七十七番地　主人ノ營業　銀行業　支配人ノ用ユヘキ商號、株式會社下北貯蓄銀行　支配人ヲ置キタル場所　主人ノ住所ニ同シ

右明治四十年七月十日登記　野邊地區裁判所田名部出張所

日本火災保險株式會社登記事項中明治四十年七月一日本店及支店左ノ通變更ス

一東京市京橋區銀座一丁目十二番地東京支店ヲ廢止シ本店ヲ同區同町同番地ヘ移轉又大阪市西區京町堀上通一丁目一番地ヘ大阪支店ヲ横濱市尾上町三丁目三十四番地ヘ横濱支店ヲ設置セリ

右明治四十年七月九日登記　函館區裁判所

株式會社設立登記

一商號　旭川木工株式會社

一本店　石狩國上川郡旭川町宮下通十四丁目右十號

一目的　造材製材及販賣ヲ爲スヲ以テ目的トス

一設立ノ年月日　明治四十年六月二十五日

一資本ノ總額　金五万圓

一一株ノ金額　金五十圓

一各株ニ付キ拂込ミタル株金額　金十二圓五十錢

一公告ヲ爲ス方法　所轄區裁判所ノ公告スル新聞紙ヲ以テス

一取締役ノ氏名住所　石狩國上川郡旭川町一條通四丁目右八號　花輪富太郎　井内歡二　石神圧之輔　藤橋音松　早川菊次郎

石狩國上川郡旭川町一條通十三丁目左一號

石狩國上川郡旭川町二條通十丁目左一號

石狩國上川郡旭川町三條通四丁目右十號

石狩國上川郡旭川町宮下通九丁目左六號　上木彌一郎　瀧波鵬四郎　佐藤音松

一監査役ノ氏名住所　石狩國上川郡旭川町宮下通十丁目右九號

石狩國上川郡旭川町三條通八丁目右十號

石狩國上川郡旭川町一條通五丁目左五號

一存立ノ時期　設立ノ日ヨリ向ノ滿二十箇年

右明治四十年七月六日登記　旭川區裁判所

株式會社韓國勸農會登記事項中

韓國仁川港各國居留地第二十一號地　末永　省二

同同日本居留地第十一號地　田中佐七郎

同同萬石洞第五番戸　杉　甲一郎

同同折浦　美濃谷榮次郎

同同日本居留地第二十八號地　樋口　平吾

右ハ明治四十年六月二十七日臨時株主總會ニ於テ改選之結果取締役ニ當選セリ　奥田良次郎　田中　良助

韓國仁川港日本居留地第六十號地

同同同第六十一號地

右ハ明治四十年六月二十七日臨時株式總會ニ於テ改選之結果監査役ニ當選セリ　仁川理事廳

右ハ明治四十年七月八日登記ス

株式會社彰化銀行登記事項中左ノ通變更ス

一監査役任期滿了ニ付左ノ通改任ス

再任　陳　賢芬

再任　楊　寧願

新任　施　來榮

新任　朱　世珍

右明治四十年六月五日登記ス　彰化廳馬芝堡鹿港街土名大布口二百二十六番地　臺北地方法院臺中出張所彰化登記所

同廳線東堡彰化街土名東門百五十九番地

第7212号

支配人登記簿第一冊第一號中左ノ如ク變更ス
一支配人坂本榮卷哉ノ住所　彩化縣線東柴彩化街土名北門第三百四十五番地
一主人株式會社彩化銀行ノ住所　彩化縣線東柴彩化街土名北門三百四十五番地
一支配人ヲ置キタル場所　彩化縣線東柴彩化街土名北門三百四十五番地
右明治四十年六月七日登記ス　臺北地方法院臺中出張所彩化登記所

株式會社彩化銀行登記事項中左ノ通變更ス
一本店ヲ彩化縣線東柴彩化街土名北門第三百四十五番地ニ移ス
右明治四十年六月七日登記ス　臺北地方法院臺中出張所彩化登記所

○法人登記

大日本佛教慈善會貧困登記事項中變更　理事水原慈音住所ヲ滋賀縣近江國犬上郡高宮村二千二百二十六番地之第一番地ト變更
右明治四十年七月八日登記　京都區裁判所

營利ヲ目的トスル法人登記簿第一冊第三丁ニ明治四十年七月八日左ノ通登記ス
一名稱　日本鑛業會社
二本店　長崎市東山手町七番地
四目的　鑛業權ヲ取得シ鑛業ヲ經營シ利益ヲ得ルヲ目的トス
五設立ノ年月日　明治四十年七月六日
六代表社員ノ氏名　英國人　ダブリユウ、ヴ井ー、カーテ井ス
七社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格　英國人　ダブリユウ、ヴ井ー、カーテ井ス　島山　重明
一金四千圓　長崎市東山手町七番地
一金二千圓　長崎市平戸町十八番地
右公告ス　長崎區裁判所

○產業組合登記

體立名稱保證責任吉富信用購買販賣組合組織保證責任事務所　京都府船井郡吉富村後藤內目的組合員ノ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便位ヲ得セシメ併セテ組合員ノ產業及生計ニ必要ナル物品ヲ販賣スルニアリ設立許可ノ年月日明治四十年五月三十一日出資一口ノ金額金二十圓出資拂込方法出資第一回拂込金額ハ一口ニ付金六圓トシ第一回拂込後ハ剩餘金ヲ拂込ニ充ツルモノ、外各口ニ付毎月末金十錢ヲ拂込ムモノトス新タニ加入スル者出資一口ニ對スル第一回拂込金額ハ現在組合員ノ出資一口ニ對スル既拂込金額ニヨル理事ノ氏名住所京都府船井郡吉富村字八木島五十四番戶園田弘三同上字池ノ內二十五番戶西田忠三郎同上字釜河原三十八番戶今西紋治郎同上字島羽十一番戶宅間幾之助同上字八木島六十三番戶廣瀨常治郎監事ノ氏名住所京都府船井郡吉富村字玉ノ井十八番戶山本仁太郎同上字南廣瀨三十四番戶宅間藏太郎存立時期十五箇年
右明治四十年七月十日登記　園部區裁判所

產業組合登記簿第一冊第五號
一名稱　無限貸任吉富產業組合
一組織　無限貸任
一事務所　京都府船井郡吉富村字後藤內
一目的　漁業ニ必要ナル器具ヲ備ヘ之レヲ組合員ニ使用セシメ且ツ組合員ノ委托ヲ受ケ漁獲シタル魚類ヲ加工シ又ハ加工セシテ之レヲ販賣スルヲ以テ目的トス
一設立許可ノ年月日　明治四十年六月十三日
一出資一口ノ金額　金十圓
一出資拂込ノ方法　第一回拂込金額ハ出資一口ニ付金一圓トス第一回拂込以後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノ、外出資各口ニ付毎年一月末及七月末ニ金一圓宛拂込ムモノトス
一理事ノ住所氏名　京都府與謝郡宮津町字漁師一番戶　石井與治右衛門　木崎藏藏
同府同郡同町字漁師一番戶

一監事ノ氏名住所
右明治四十年七月十日

有限貸任河原藥種產生產購買組合登記事項中理事後藤恒三郎岩淵喜多之助、島山惣助、島山惣治、佐藤吉治、佐藤正三郎、佐藤吉之助、佐藤常治、菅原松治、岩淵太郎、千葉吉郎、袁藤柳治、小路寺深之助辭任及監事改選就任ニ依リ左ノ如ク變更ス
一理事ノ住所氏名

同府同郡同町字百五十六番戶
同府同郡同町字百六十八番戶
同府同郡同町字七十一番戶
同府同郡同町字七十四番戶
同府同郡同町字百二十番戶
同府同郡同町字百二十番戶
京都府與謝郡宮津町字漁師百二番戶
同府同郡同町字十番戶
同府同郡同町字百二十番戶

宮津區裁判所

一監事ノ住所氏名
右明治四十年七月九日登記
明治四十年七月十日

無限貸任網走購買販賣組合登記事項中ヲ左ノ如ク變更ス
一監事三谷庄馬森初平伊東鐵馬任期滿了ノ處網走郡網走町大字網走村字ヒフシヨップ式線二十六番地高橋延次當選就任森初平伊東鐵馬再選就任ス
右明治四十年七月五日登記　網走區裁判所

同郡同村大字同八十一番地
同郡同村大字同五十九番地

登米區裁判所

○準禁治產宣告

長野縣諏訪郡玉川村八千七百八十七番地平民農　雨角　金藏　元治元年四月二十四日生
右ニ對シ父兩角重左衛門ノ申立ニヨリ當區裁判所ハ明治四十年七月八日準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十年七月九日　上諏訪區裁判所　判事　有泉義行

滋賀郡膳所町大字錦二百四十七番屋敷平民無業　森田平三郎　明治二十一年八月二日生
右ニ對シ後見人馬杉寅吉ノ申立ニ因リ浪費者ト認メ準禁治產ヲ宣告ス　大津區裁判所　判事　大矢早利

○公示催告

明治四十年七月九日
北海道石狩國札幌區札幌南一條西二丁目㊀合資會社內　申立人　宮村要次郎　右代理人　渡邊鄰之助

日本勸業銀行證書
一第十七回勸業儀券額面金二十圓也
一貯蓄債券面金五圓也
一貯蓄債券面金五圓也
右勸業債券貯蓄債券ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十一年一月二十五日迄ニ當裁判所ニ權利ヲ屆出テ且ツ該勸業債券貯蓄債券ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲サヽルニ於テハ其無效ヲ宣言スルコトアルヘシ
明治四十年七月六日　東京區裁判所　判事　尾佐竹猛

但れ號一八三五二號明治三十九年以後利札附
但ち號二ノ組八三七五八番明治三十九年以後利札附
但ハ號二ノ組四〇九〇二番明治三十九年以後利札附
但ヘ號二ノ組六五一一〇番明治三十九年以後利札附
一枚　一枚　一枚

一株式會社日本勸業銀行發行
但ハ號壹拾壹ノ組第壹貳〇六四番壹枚、ハ號貳ノ組第四五五〇七番、同第四九四貳五番、同第四九四貳六壹五四〇九番、同第四九五番、同第四九五番貳四番、六枚ハ號參ノ組第壹五四八九番、同第八四九八番、同第八四九九番、同第八四九八四九番、同第八四九九番八枚
以上明治三十九年六月渡以降利札付
右債券ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ明治四十一年一月二十四日午前九時迄ニ當裁判所ニ權利ヲ屆出テ且ツ債券ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲サヽルニ於テハ其無效ヲ宣言スルコトアルヘシ
明治四十年七月九日　東京區裁判所　判事　乙部正次郎

神奈川縣鎌倉郡中川村岡津五百九十九番地平民無職　萩原　猪吉　明治二年六月一日生
右ニ對シ養父萩原七藏ヨリ失踪宣告ノ申立ヲナシタルニ付キ不在者ハ明治四十一年二月十二日午前十時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲナサヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲナスヘシ
明治四十年七月十一日　横濱區裁判所　判事　高瀨幸七郎

千葉縣香取郡東城村小南千二百九十三番地平民農　掛巢新兵衛　明治元年十月二十四日生
右ニ對シ利害關係人掛巢本吉ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十一年一月二十日迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十年七月十日　佐原區裁判所　判事　大畑常治

埼玉縣南埼玉郡岩槻町大字岩槻二百十一番地戶主平民農　金子庄次郎　文久二年七月二十四日生
右ニ對シ其相續人金子元四郎ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十一年二月十日迄ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪宣告ヲ爲スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十年七月十一日　越ケ谷區裁判所　判事　川村亨

長野縣小縣郡上田町千三百六十八番地士族　假島長太郎　不在者　万延元年五月十二日生
右ニ對シ利害關係人假島依愛ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十一年一月十六日迄ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十年七月十一日　上田區裁判所　判事　白井茂

富山縣婦負郡野積村大字布谷村千三百十七番地戶主平民農治郎吉姉　青山　ふさ　弘化四年二月五日生
右ニ對シ戶主青山治郎吉ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十一年一月二十日迄ニ

當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘシ若シ其屆出ヲ爲サヽルモノハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十年七月十日　富山區裁判所　判事　野村鋼太郎

廣島縣廣島郡木野山村四十三番屋敷平民　前田　重助　明治三年五月三日生
右ニ對シ實母前田サチヨノ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十一年一月二十五日迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十年七月十日　福山區裁判所　判事　脇屋雄六

○失踪宣告

最後ノ住所山形縣寒河村山郡千布村大字下荻野戶六百七十八番地　花輪　利助　明治五年七月三十日生
右ニ對シ實母花輪利作ノ申立ニ因リ前記ノ者ニ對シ失踪ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十年七月十日　山形區裁判所　判事　高橋秀三郎

○行旅死亡人

人相著衣、身長五尺二寸位色黑ク顏長キ方目鼻口鼻ニ髭編古袷一枚古帶一本外携帶品ナシ
右本年六月十日當町大字市場地先ニ於テ行旅病人ト爲リシヲ救護手當ヲ盡シタルモ七月七日死亡ニ付キ假埋葬セリ心當ノ者ハ當役場ニ申出ツヘシ　高橋和四郎（五十四年）
明治四十年七月八日　千葉縣君津郡久留里町役場

○華族世襲財產

鹿島縣河沼郡山田村ノ內一田山林原野合反別三十八町七畝二十二歩
右世襲財產ト爲シタル旨願出テタル趣當內大臣ヨリ達セラル依テ該財產ニ對シ故障アル者又ハ地番等承合シタル者ハ來ル八月十六日マテニ當廳ニ申出ツヘシ　子爵松平容大所有
明治四十年七月十日　福島縣

山口縣厚狹郡須恵村ノ內一田畑山林宅地畦畔共合段別九段五畝十一歩
右世襲財產ト爲シタル旨願出テタル趣當內大臣ヨリ達セラル依テ該財產ニ對シ故障アル者又ハ地番等承合シタル者ハ來ル八月十九日マテニ當廳ニ申出ツヘシ　公爵毛利元昭所有
明治四十年七月十三日　山口縣

香川縣仲多度郡多度津町ノ內一市街宅地四百五十六坪七合七勺
前同所鹽原村ノ內一郡村宅地二段一畝十五歩
右世襲財產ト爲シタル旨願出テタル趣當內大臣ヨリ達セラル依テ該財產ニ對シ故障アル者又ハ地番等承合シタル者ハ來ル八月十九日マテニ當廳ニ申出ツヘシ　子爵京極高倫所有
明治四十年七月十三日　香川縣

○社債償還

奪北海道鐵道株式會社社債償還　第一回償行償還受積償券額面二百四十五万圓
奪北海道鐵道株式會社社債（第二回發行償還受積償券額面百二十六万圓

官報 第7212号 明治40年7月15日

右本月三十一日償還相成ルヘキ旨大藏省告示第百二十三號ヲ以テ告示セラレタルニ付キテハ同日以後本行本支店出張所ニ於テ社債券引換ニ元利金仕拂フヘシ此段廣告ス

明治四十年七月

日本銀行

償還社債券ニ對スル自明治四十年四月四箇月分月割利金至同

券面種類	五千圓券	千圓券	五百圓券	百圓券
利金額	一三三・三三圓	二六・六六圓	一三・三三圓	二・六六圓

○勸業及貯蓄債券償還抽籤

來ル八月一日午前九時ヨリ本行内ニ於テ左ノ債券償還抽籤ヲ執行ス

勸業債券	第九、同五號	償還元金各二万千五百圓	時蓄債券 イ號一二ノ組　各組　同　二千圓
	第十、同六號		ロ號一二ノ組　各組　同　二千圓
	第十一、同七號		
	第十二、同八號		
	乙號 同	四千圓	
	同	五千圓	

當日參觀御諒恕ノコト

明治四十年七月十五日

株式會社日本勸業銀行

○株主總會

來ル八月五日午前十時ヨリ當行本店樣上ニ於テ左記ノ事項ニ付キ第十一回定時株主總會ヲ開ク

東京市麹町區錦町一番地

株式會社日本興業銀行

副總裁　佃一豫

明治四十年七月十五日

明治四十年一月一日ヨリ同六月三十日ニ至ル上半期第十一期財產目錄、貸借對照表、營業報告書、損益計算書ノ承認及利益金ヲ損失補塡準備金、配當平均準備金、第一配當金、重役賞與金、第二配當金及後期繰越金ノ各項ニ分配ノ件

○東京郵便局外國郵便締切時限

今十五日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ開城丸ヲ以テ浦潮斯德經由露西亞及西伯利地方ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

通常	東京局	十五日午後七時	市内各局	十五日午後五時	書留　同上 似格表記　同上

明十六日神戸マテ汽車便送同地ヨリ山城丸ヲ以テ上海經由南清地方ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

通常	東京局	十六日午後二時半	市内各局	十六日午前十一時半	書留　同上 小包　同上

（備考）小包ハ清國（獨逸局所在地）宛為國小包竝ニ威海衛、膠州宛香港小包

同日神戸マテ汽車便送同地ヨリ「イヤムパイア」號ヲ以テ香港經由濠洲、印度以遠ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

通常	東京局	十六日午後二時半	市内各局	十六日午前十一時半	書留　同上 小包　同上

（備考）小包ハフイリピン等宛

○同上締切豫告

本月二十四日シアトル經由、同二十七日頃タコマ經由孰モ歐米諸國等ヘノ郵便物締切ノ筈

ランド經由、同二十四日頃加奈陀經由、同二十、三十一日頃布哇經由、同十九日頃ポート

○日本郵船株式會社汽船横濱出發表

今十五日午前十時横濱出帆本月十九日午前十時神戸出帆門司、上海、香港行（米國航復航）

土佐丸　同日午後四時横濱出帆神戸、尾道、門司、境、敦賀、伏木、新潟、酒田、土崎、函館、小樽行

榮城丸　同日午後四時横濱出帆神戸行（出帆日延）

桜山丸　明十六日未明横濱出帆荻ノ濱、函館、小樽行（出帆日延）

遼東丸

渭川丸　明後十七日正午十二時横濱出帆、仁川、大連、大沽、牛莊行（四日市、神戸、門司經由）

春日丸　本月十八日午前十時横濱出帆同二十日午前十時神戸出帆上海行（神戸、門司、長崎經由）

新潟丸　同二十二日午後四時横濱出帆大阪、神戸、門司、上海、淺口行（船客ヲ搭載セス）

博多丸（歐洲行）同二十四日正午十二時横濱出帆同二十七日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南（コロンボ）、蘇士、坡西士、馬耳塞、倫敦、安士府行

日光丸（歐洲行）同二十七日正午十二時横濱出帆同三十日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島（タウンスビル、ブリスベーン）、シドニー、メルボルン行

高砂丸　同三十一日正午十二時横濱出帆仁川、大連、大沽、牛莊行（四日市、神戸、門司經由）

○同上神戸等出發表

上川丸　明十六日午前十時函館出帆明後十七日午後小樽出帆　九拳古丹、（哥爾薩港）、マウカ行

山城丸　明後十七日午前十時神戸出帆上海行門司、長崎經由）

山東丸　同日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、仁川、芝罘、大沽、牛莊行

横濱丸　同日午前十一時神戸出帆宇品門司、大連行

相模丸　本月十八日午前十時神戸出帆芝罘、大沽、牛莊行（門司經由）

淡路丸　同十九日午前十時神戸出帆仁川、鎮南浦、龍巖浦、新義州、安東縣行（宇品門司經由）

旅順丸（米國行）同二十日正午十二時神戸出帆同二十四日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行（歐米各地行通船客切符及通船荷證券ヲ發行ス）

擇捉丸　同二十一日正午十二時神戸出帆孟買行（門司、香港、新嘉坡、コロンボ經由）（船客ヲ搭載セス）

芝罘丸　同二十五日午前十時神戸出帆芝罘、大沽、牛莊行（門司、長崎經由）

弘前丸　同二十八日午前十時神戸出帆門司、長崎、釜山、元山、城津、浦潮斯德行

臺灣航路　毎月（三十八日）神戸發正午　門司著發　四十九日　基隆著　七日　二十二日

四京丸　木船ハ神戸ニテ鐵道機械修繕ノ爲留ニ付キ同所ニテ切符購入乘船ノ便アリ

毎日　午前三時　青森發　函館發　函館著

午前十時半　翌午前四時　室蘭著　午後三時　正午十二時

○大阪商船株式會社汽船神戸等出發表

韓國行　千賀丸　明後十七日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司、下關、釜山、木浦、群山、仁川行

隅田川丸　同日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司、下關、釜山、元山行

木浦丸　本月二十日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司、下關、釜山、木浦、群山、仁川行

安東丸　同二十一日午前十時大阪出帆同日午後三時神戸出帆門司、下關、釜山、元山行

清國行　大信丸　本月十八日午前九時大阪出帆翌十九日午前十時神戸出帆門司、芝罘、天津行（天津ハ居留地河岸ニ横付）

大義丸　同日正午十二時大阪出帆翌十九日午前十時神戸出帆門司、大連行

京城丸　同日午後三時大阪出帆翌十九日午前十時神戸出帆門司、下關、仁川、鎮南浦、龍巖浦、新義州、安東縣行

東縣丸　同二十七日午前九時大阪出帆翌日午前十時神戸出帆門司、芝罘、天津行（天津ハ居留地河岸ニ横附）

大智丸

臺灣行　恒春丸　明十六日午後三時横濱出帆本月十九日正午十二時神戸出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行

宮島丸　本月二十四日午前七時大阪出帆神戸、鹿兒島、大島、沖繩、宮古、八重山、基隆行

臺南丸　毎月八日、二十三日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

臺中丸　毎月十五日、三十日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

韓國清國臺灣沖繩行船客ニシテ大阪又ハ神戸ヨリ乘船ノ方ニハ東京横濱代理店竝ニ兩市内出札所ニテ乘船切符發賣ス

○附錄　今十五日發刊辭令四頁ノ叙任及辭令正誤四頁

特 72112 号

官報第七千二百十二號附錄

○辭令

同　海軍四等機關兵　田村政市
同　宮崎　中治郎
同　富永　中東周次郎
同　柳　田中豐治郎
同　宇都宮　土居梅吉
同　菊池　自木增吉
同　新村　武居智義
同　竜　新太郎
同　柳平　重治郎
同　益田　政盛正
同　赤松　林三郎
同　重松　政一
同　川原　嘉之助次
同　受川　長一郎
同　浅野　長重
同　栗松　勝三郎
同　今田　勝
同　早瀬　桃太郎
同　宮崎　桃十郎
同　宅間　義明
同　宮本　清國
同　中西　菅次郎
同　幸田　菅
同　松谷　真貫
同　森　清隆
同　丞門　二郎
同　藤井　家吉
同　東井　由松
同　吉本　正一
同　岩井　興作
同　井本　長造
同　片岡　治郎
同　倉中　富太郎
同　川崎　芳
同　中浦　治郎
同　山岡　長造
同　東川　石平
同　岡田　勇治
同　小松原　時治
同　副島　松藏
同　宮本　仁三郎
同　原本　又次郎
同　藤原　守平
同　酒田　宗吉
同　吉田　卯之助
同　増田　圧三郎
同　能過　米造
同　南　亀太郎
同　田村　増吉
同　土居　政市
同　自木　唐崎
同　梅一　牛治郎
同　増吉　豐次郎
同　田中　周治郎
同　中東　清吉
同　富永　禎三
同　柳　駒吉
同　島田　清
同　森　綱藏
同　服部　一次郎
同　本本　一
同　大江　亀吉
同　大亀　太郎
同　綱藏　助
同　西村　歌一
同　松本　德
同　竹井　泰喜
同　松本　豐松
同　北本　正千代
同　亀井　定
同　江馬　榮太郎
同　西村　榮
同　松本　榮
同　永井　榮
同　酒井　榮
同　舟底　健
同　佐七　光吉
同　中林　久源
同　鹽崎　朝
同　大谷　源五郎
同　櫻谷　三
同　三谷　太郎
同　中山　佐
同　山本　七
同　三崎　吉
同　三山　光
同　中山　尾
同　大石　立
同　近澤　松澤
同　大石　森
同　懷川　西
同　谷　內
同　門脇　竹
同　國澤　小
同　川崎　松
同　島田　傳
同　宮崎　國
同　富太　豐
同　芳　豐
同　治郎　豐
同　長造　豐
同　興作　豐
同　正一　豐
同　由松　豐
同　家吉　豐
同　二郎　豐
同　清隆　豐
同　哲雄　豐
同　清治　豐
同　清吉　豐
同　貞吉　豐
同　益吉　豐
同　清治　豐
同　清治　豐
同　龍馬　豐
同　德馬　豐
同　長馬　豐
同　田吉　豐
同　島吉　豐
同　門脇　豐
同　國澤　豐
同　大澤　豐
同　懷石　豐
同　谷川　豐
同　近澤　豐
同　松澤　豐
同　森　豐
同　西內　豐
同　竹內　豐
同　小松　豐
同　傳次　豐
同　國豐　豐
同　豐吉　豐
同　豐龜　豐
同　弊吾　豐
同　立

同　矢野秀雄
同　春名政次郎
同　前田善政市
同　土谷雄吉
同　片岡龍吉
同　原田太郎
同　上野嘉市
同　岩澤左治
同　竹村利一
同　猪股留蔵
同　松本久次郎
同　和田益太郎
同　赤井留蔵
同　上野爾
同　大畑卓爾
同　長尾四郎
同　甚雅二郎
同　米田長蔵
同　足立欠郎
同　龍田悟吉
同　岩瀧幸吉
同　北尾悟三
同　内橋太郎
同　水庄藤雄
同　藤森政雄
同　美崎大典
同　兵太郎
同　長倉英夫
同　野口蔵
同　長谷欠郎
同　杉野光蔵
同　初野欠郎
同　長田欠郎
同　武智嘉吉
同　赤井松助
同　長田波
同　山口治
同　西谷井
同　古島欠郎
同　二市
同　傳三郎
同　中尾正
同　吉田信夫
同　西谷銀作
同　山口助
同　盛田留熊
同　辰之助
同　折田銀作
同　松島平
同　水村逸
同　伊代吉
同　波邊興八
同　益田辰次
同　山口永
同　岡地秀一
同　伊郷薬一
同　元海軍四等水兵　福岡久次郎
同　元海軍四等水兵　草松百三郎
同　上松百三郎
同　元海軍三等機關兵　堤政一
同　中島桃
同　元海軍三等機關兵　眞榮
同　元海軍三等水兵　野原恒彦
同　下川政人
同　古賀喜八
同　本告積
同　中牟田佐太郎
同　檜尾勘三
同　山本文作
同　滿口房吉
同　福地竹八
同　山口辰次
同　細川嘉一
同　木村嘉林
同　城島佐八
同　坪上仙太郎
同　前田石助
同　島江助八郎
同　田牟田源次郎
同　太田弼八
同　牧園嘉九郎
同　福田幸三
同　尾辰幸一
同　山崎久男
同　中村清次
同　山本角太郎
同　大隈孫七
同　堤橋
同　橋爪
同　江口隈
同　森本寅一郎
同　平愚助
同　片淵
同　中村片之助
同　福岡巳之三郎
同　香月孫一次郎
同　海軍三等水兵　眞津
同　海軍三等信號兵　中尾信夫
同　元海軍三等機關兵　古川爲治
同　海軍三等水兵　平田秀雄
同　元海軍四等水兵　安藤平
同　元海軍四等水兵　伊郷福平
同　元海軍四等水兵　波邊利作
同　元海軍三等機關兵　山口二郎
同　元海軍三等水兵　益田折
同　元海軍四等水兵　松島
同　元海軍四等水兵　水村
同　元海軍四等水兵　吉田安逸
同　元海軍四等水兵　平藤
同　元海軍四等水兵　西村長吉
同　元海軍四等水兵　松本
同　元海軍四等水兵　和田
同　元海軍四等水兵　岩澤
同　元海軍四等水兵　上野
同　元海軍四等水兵　原田
同　元海軍四等水兵　片岡
同　元海軍四等水兵　渡邊
同　元海軍四等水兵　堀內
同　元海軍四等水兵　星野尾
同　元海軍四等水兵　土谷
同　元海軍四等水兵　小笠原
同　元海軍四等水兵　松丸
同　元海軍四等水兵　眞
同　元海軍四等水兵　虎治
同　元海軍四等水兵　竹次
同　元海軍四等水兵　長吉
同　元海軍四等水兵　福平
同　元海軍四等水兵　伊勢松
同　元海軍四等水兵　渡邊
同　元海軍四等水兵　肆
同　元海軍四等水兵　中浦
同　元海軍四等水兵　中崎
同　元海軍四等水兵　石田
同　元海軍四等水兵　高宮
同　元海軍四等水兵　高橋
同　元海軍四等水兵　新太郎
同　元海軍四等水兵　金平
同　元海軍四等主廚　西村
同　元海軍四等水兵　長吉
同　元海軍四等水兵　竹次郎
同　元海軍四等水兵　虎治
同　元海軍四等水兵　眞一
同　元海軍四等水兵　安太郎
同　元海軍四等水兵　小川
同　元海軍四等水兵　笠原
同　元海軍四等水兵　松丸
同　元海軍四等水兵　西村
同　元海軍四等水兵　長吉
同　元海軍四等水兵　福平
同　元海軍四等水兵　竹次郎
同　元海軍四等水兵　安武
同　元海軍四等水兵　墨田
同　元海軍四等水兵　林田
同　元海軍四等水兵　地
同　元海軍四等水兵　愚
同　元海軍四等水兵　太郎
同　元海軍四等水兵　勘
同　元海軍四等水兵　九郎
同　元海軍四等水兵　植雄
同　元海軍四等水兵　喜三郎
同　元海軍四等水兵　岸野
同　元海軍四等水兵　史郎
同　元海軍四等水兵　豐
同　元海軍四等水兵　川田
同　元海軍四等水兵　小川
同　元海軍四等水兵　太郎
同　元海軍四等水兵　安治
同　元海軍四等水兵　芳太
同　元海軍四等水兵　梶原
同　元海軍四等水兵　宮下
同　元海軍四等水兵　鎌倉
同　元海軍四等水兵　浮浦
同　元海軍四等水兵　蔵津
同　元海軍四等水兵　坂東
同　元海軍四等水兵　長重郎
同　元海軍四等水兵　歌福
同　元海軍四等水兵　吉豐
同　明治三十七八年從軍記章條例ニ依リ海軍大臣ノ從軍奏請ヲ經テ明治三十九年三月三十日勅定ノ從軍記章ヲ授與ス
同　海軍二等機關兵曹　竹永
同　海軍二等機關兵曹　堀江
同　海軍二等機關兵曹　今次郎
同　海軍二等機關兵曹　猪太郎
同　海軍二等機關兵曹　立岡
同　海軍二等機關兵曹　椎原
同　海軍二等機關兵曹　松岡
同　海軍二等機關兵曹　親清
同　海軍二等機關兵曹　鶴一夫
同　海軍二等機關兵曹　原
同　海軍二等機關兵曹　馬場
同　海軍二等機關兵曹　善助
同　海軍二等機關兵曹　常
同　海軍二等機關兵曹　久保
同　海軍二等機關兵曹　野田
同　海軍二等機關兵曹　高木
同　海軍二等機關兵曹　敬
同　海軍二等機關兵曹　虎
同　海軍二等機關兵曹　高
同　海軍二等機關兵曹　古土
同　海軍二等機關兵曹　岡
同　海軍二等機關兵曹　松
同　海軍二等機關兵曹　賀
同　海軍二等機關兵曹　田
同　海軍二等機關兵曹　添
同　海軍二等機關兵曹　岩
同　海軍二等機關兵曹　久
同　海軍二等機關兵曹　成
同　海軍二等機關兵曹　安
同　海軍二等機關兵曹　彦
同　海軍二等機關兵曹　男
同　海軍二等機關兵曹　高
同　海軍二等機關兵曹　虎
同　海軍二等機關兵曹　敬
同　海軍二等機關兵曹　雄
同　海軍二等機關兵曹　常
同　海軍二等機關兵曹　善
同　海軍二等機關兵曹　助
同　海軍二等機關兵曹　真
同　海軍二等機關兵曹　一夫
同　元海軍二等機關兵曹　鶴
同　元海軍二等機關兵曹　清
同　元海軍二等機關兵曹　次郎
同　元海軍二等機關兵曹　伊藤
同　元海軍二等機關兵曹　百合
同　元海軍二等機關兵曹　重市
同　海軍二等水兵　上岡
同　海軍二等水兵　沖田
同　海軍二等水兵　藤稿
同　海軍二等水兵　池田
同　海軍二等水兵　桑原
同　海軍二等水兵　藤原
同　海軍二等水兵　作
同　海軍二等水兵　虎
同　海軍二等水兵　久
同　海軍二等水兵　雅
同　海軍二等水兵　陸
同　海軍二等水兵　榮
同　海軍二等水兵　助
同　海軍二等水兵　十
同　海軍二等水兵　周一郎
同　海軍二等水兵　長
同　海軍二等水兵　研三
同　海軍二等水兵　久間
同　海軍二等水兵　竹輪
同　海軍二等水兵　宮井
同　海軍二等水兵　恩吉
同　海軍二等水兵　新
同　海軍二等水兵　森宅
同　海軍二等水兵　荒井
同　海軍二等水兵　佐藤
同　海軍二等水兵　藤野
同　海軍二等水兵　太
同　海軍二等水兵　岡本
同　海軍二等水兵　直枝
同　海軍二等水兵　金
同　海軍二等水兵　民藏
同　海軍二等水兵　新
同　海軍二等水兵　竹輪
同　海軍二等水兵　久間
同　海軍二等水兵　研三
同　海軍二等水兵　豐
同　海軍二等水兵　藤野
同　海軍二等水兵　百合
同　海軍二等水兵　重市
同　海軍二等水兵　上岡
同　海軍二等水兵　藤稿
同　海軍二等水兵　池田
同　海軍二等水兵　桑原
同　海軍二等水兵　藤原
同　海軍二等水兵　作
同　海軍二等水兵　虎
同　海軍二等水兵　久
同　海軍二等水兵　雅
同　海軍二等水兵　陸
同　海軍二等水兵　榮
同　海軍二等水兵　助
同　海軍二等水兵　十
同　海軍二等水兵　周一郎
同　海軍二等水兵　長
同　海軍二等水兵　研三
同　海軍二等水兵　久間
同　海軍二等水兵　竹輪
同　海軍二等水兵　宮井
同　海軍二等水兵　恩吉
同　海軍二等水兵　新
同　海軍二等水兵　森宅
同　海軍二等水兵　荒井
同　海軍二等水兵　佐藤
同　海軍二等水兵　藤野
同　海軍二等水兵　太
同　海軍二等水兵　岡本
同　海軍二等水兵　直枝
同　海軍二等水兵　金
同　海軍二等水兵　民藏
同　海軍二等水兵　新
同　海軍二等水兵　竹輪
同　海軍二等水兵　久間
同　海軍二等水兵　研三
同　海軍二等水兵　豐
同　海軍二等水兵　藤野
同　海軍二等水兵　百合
同　海軍二等水兵　重市
同　海軍二等水兵　上岡
同　海軍二等水兵　藤稿
同　海軍二等水兵　池田
同　海軍二等水兵　桑原
同　海軍二等水兵　藤原
同　海軍二等水兵　作
同　海軍二等水兵　虎
同　海軍二等水兵　久
同　海軍二等水兵　雅
同　海軍二等水兵　陸
同　海軍二等水兵　榮
同　海軍二等水兵　助
同　海軍二等水兵　十
同　海軍二等水兵　周一郎
同　海軍二等水兵　長
同　海軍二等水兵　研三
同　海軍二等水兵　久間
同　海軍二等水兵　竹輪
同　海軍二等水兵　宮井
同　海軍二等水兵　恩吉
同　海軍二等水兵　新
同　海軍二等水兵　森宅
同　海軍二等水兵　荒井
同　海軍二等水兵　佐藤
同　海軍二等水兵　藤野
同　海軍二等水兵　太
同　海軍二等水兵　岡本
同　海軍二等水兵　直枝
同　海軍二等水兵　金
同　海軍二等水兵　民藏

同　板谷三郎
同　松本芳太郎
同　大山作
同　千葉丸
同　森本八郎
同　小西吾
同　後藤田利三郎
同　眞鍋忠
同　松本欠郎
同　松本藤次郎
同　柳木新平
同　宮小三郎
同　久米島
同　中川藤
同　松村太郎
同　麻植免
同　田村種
同　雲藤欠郎
同　德之進
同　早瓦三郎
同　齊藤鉄
同　河野多
同　新田秀
同　貫芳太郎
同　長格吉
同　福治郎
同　武田嘉
同　智助
同　赤井松
同　長田波
同　初野井
同　澤倉欠郎
同　長谷井
同　野口欠郎
同　英崎光
同　大典藏
同　兵太郎
同　藤森政
同　水庄雄
同　內橋太郎
同　北尾傳
同　岩瀧藏
同　龍田悟
同　足立欠郎
同　米田吉
同　大西長
同　長尾藏
同　大畑卓
同　上野爾
同　赤井四
同　和田益
同　松本太郎
同　岩澤留
同　猪股藏
同　杉村利
同　松本久
同　上野治
同　原田左
同　岩澤嘉
同　上野市
同　原田三
同　片岡太
同　渡邊郎
同　堀內助
同　星野尾
同　眞次
同　土谷平
同　小笠原
同　松丸虎
同　西村治
同　長吉竹
同　福平次
同　伊勢松
同　渡邊郎
同　肆
同　中浦
同　中崎
同　石田
同　高宮
同　高橋
同　新太郎
同　金平
同　岸野
同　史郎
同　豐
同　川田
同　小川
同　太郎
同　芳太
同　安治
同　元海軍五等機關兵　梶原
同　元海軍五等機關兵　宮下
同　元海軍五等機關兵　鎌倉
同　元海軍五等機關兵　浮浦
同　元海軍五等機關兵　蔵津
同　元海軍五等機關兵　坂東
同　元海軍五等機關兵　長重郎
同　元海軍五等機關兵　歌福
同　元海軍五等機關兵　吉豐
同　海軍四等看護長　竹永
同　海軍四等看護長　猪太郎
同　海軍四等看護長　今次郎
同　海軍四等看護長　立岡
同　海軍四等看護長　椎原
同　海軍四等看護長　松岡
同　海軍四等看護長　親清
同　海軍四等看護長　鶴一夫
同　海軍四等看護長　原
同　海軍四等看護長　馬場
同　海軍四等看護長　善助
同　海軍四等看護長　常
同　海軍四等看護長　久保
同　海軍四等看護長　野田
同　海軍四等看護長　高木
同　海軍四等看護長　敬
同　海軍四等看護長　虎
同　海軍四等看護長　高
同　海軍四等看護長　古土
同　海軍四等看護長　岡
同　海軍四等看護長　松
同　海軍四等看護長　賀
同　海軍四等看護長　田
同　海軍四等看護長　添
同　海軍四等看護長　岩
同　海軍四等看護長　久
同　海軍四等看護長　成
同　海軍四等看護長　安
同　海軍四等看護長　彦
同　海軍四等看護長　男
同　海軍四等看護長　高
同　海軍四等看護長　虎
同　海軍四等看護長　敬
同　海軍四等看護長　雄
同　海軍四等看護長　常
同　海軍四等看護長　善
同　海軍四等看護長　助
同　海軍四等看護長　真
同　海軍四等看護長　一夫
同　元海軍四等看護長　鶴
同　元海軍四等看護長　清
同　元海軍四等看護長　次郎
同　元海軍四等看護長　伊藤
同　元海軍四等看護長　百合
同　元海軍四等看護長　重市
同　海軍二等水兵　上岡
同　海軍二等水兵　藤稿
同　海軍二等水兵　池田
同　海軍二等水兵　桑原
同　海軍二等水兵　藤原
同　海軍二等水兵　作
同　海軍二等水兵　虎
同　海軍二等水兵　久
同　海軍二等水兵　雅
同　海軍二等水兵　陸
同　海軍二等水兵　榮
同　海軍二等水兵　助
同　海軍二等水兵　十
同　海軍二等水兵　周一郎
同　海軍二等水兵　長
同　海軍二等水兵　研三
同　海軍二等水兵　久間
同　海軍二等水兵　竹輪
同　海軍二等水兵　宮井
同　海軍二等水兵　恩吉
同　海軍二等水兵　新
同　海軍二等水兵　森宅
同　海軍二等水兵　荒井
同　海軍二等水兵　佐藤
同　海軍二等水兵　藤野
同　海軍二等水兵　太
同　海軍二等水兵　岡本
同　海軍二等水兵　直枝
同　海軍二等水兵　金
同　海軍二等水兵　民藏
同　元海軍二等水兵　新
同　元海軍二等水兵　竹輪
同　元海軍二等水兵　久間
同　元海軍二等水兵　研三
同　元海軍二等水兵　豐
同　元海軍二等水兵　藤野
同　元海軍二等水兵　百合
同　元海軍二等水兵　重市
同　元海軍二等水兵　上岡
同　元海軍二等水兵　藤稿
同　元海軍二等水兵　池田
同　元海軍二等水兵　桑原
同　元海軍二等水兵　藤原
同　元海軍二等水兵　作
同　元海軍二等水兵　虎
同　元海軍二等水兵　久
同　元海軍二等水兵　雅
同　元海軍二等水兵　陸
同　元海軍二等水兵　榮
同　元海軍二等水兵　助
同　元海軍二等水兵　十
同　元海軍二等水兵　周一郎
同　元海軍二等水兵　長
同　元海軍二等水兵　研三
同　元海軍二等水兵　久間
同　元海軍二等水兵　竹輪
同　元海軍二等水兵　宮井
同　元海軍二等水兵　恩吉
同　元海軍二等水兵　新
同　元海軍二等水兵　森宅
同　元海軍二等水兵　荒井
同　元海軍二等水兵　佐藤
同　元海軍二等水兵　藤野
同　元海軍二等水兵　太
同　元海軍二等水兵　岡本
同　元海軍二等水兵　直枝
同　元海軍二等水兵　金
同　元海軍二等水兵　民藏

官報 第7212号

官報第七千二百十二號附錄

明治四十年七月十五日

叙任及辭令正誤

（任叙辭令右方ノ年月日欄ニ赤字ヲ以テ誤ル）

正　誤

坂田　政記　坂田　正記（三九一一七三）
鉄川　彦治　鉄川　彦次（三九一一一

天願 三良
西山常次郎
糟木龍太郎
其田 宗市
伍長
上等兵 益田源太郎
得富源次郎
山本 磯治
歩兵一等卒 村田 鶴治
青木桃一郎
岡 高三
松尾 太三
立部與三郎
板波羊之助
饗多 勘吾
歩兵一等卒
林田 長一
上田 五市
安倍 曉吉
真許 用藏
美馬 武助
丸山孫四郎
布光 孫一
千原 定治
關 好介
樋口作太郎
新貝 芳藏
大島松治郎
森井 吾一
井口 重義
高浜 兼藏
綱谷 與一
前田彌太郎
伊藤平太郎
都留 孝一
初村勇次郎
市丸 淺吉
島元奥右衛門
谷本 眞
高柳 虎一
山口 龍三
菊地喜太郎
池内 丈馬
戸久河福藏
濱端德三郎
元ヲ脱ス
一等卒
井手勝次郎
辻宇左工門
伸村堤清吾
比嘉 樽五
神田 八藏
濱口 波藏
山形 繁吉
頭師喜四郎
二等計手
池邊助左衛門
畠山 二作
砲兵助卒
切江 利藏
財津 龍武
重松 文市
憲兵
三等看護長
小林彌太郎
安倍 春一
初村勇次郎
羽根 淺吉
島本奥右工門
岩崎 眞
高柳 貫一
山口 龍藏
菊地喜太郎
池田 丈馬
戸久川高藏
濱畑德三郎
石川 滿助
二等卒 本田喜藏
井手 勝次
辻宇右衛門
中村堤清吾
比嘉 樽吉
高原 八藏
濱口 波藏
山形 繁治
酒田喜四郎
砲兵軍曹 畠山卯一郎
池邊助左工門
畠山 仁作
砲兵助卒 山岡 崇助
桐江 利藏
財津 龍武
重松 文一
菊地清太郎
甲斐八太郎
看護手 藤本 繁
前田彌太郎
伊藤平太郎
都留 孝一
初村勇次郎
羽根 淺吉
島本奥右工門
岩崎 眞
高柳 貫一
山口 龍藏
菊地喜太郎
池田 丈馬
戸久川高藏
濱畑德三郎
石川 滿助
二等卒 本田喜藏
井手 勝次
辻宇右衛門
中村堤清吾
比嘉 樽吉
高原 八藏
濱口 波藏
山形 繁治
酒田喜四郎
砲兵軍曹 畠山卯一郎
池邊助左工門
畠山 仁作
砲兵助卒 山岡 崇助
桐江 利藏
財津 龍武
重松 文一
菊地清太郎
甲斐八太郎
看護手 藤本 繁
長見 新藏
安藤政右工門
久保 代吉
山口久右衛門
平田榮太郎
砲兵
勤八等
片山 鶴松
上等兵
一等卒 水永仙太郎
緒方 虎八
一等卒 岩切 清一
川口 善吉
田中作太郎
伍長
上等兵 板井 琢馬
杉川 桑一
松本 鐵次
荒井淺二郎
内村 鶴松
丸山又太郎
砲兵一等卒
小川末次郎
平賀 嘉平
下山 佐市
砲兵助卒 杉尾助次郎
上野彌市郎
畑内次右衛門
藤原琴治郎
二宮 藤市
桑園孫次郎
小野 俊造
菊地清太郎
甲斐初次郎
古賀 重三
長見 新藏
安藤政右工門
久保 代吉
山口久右衛門
平田榮太郎
砲兵
勤八等
片山 鶴松
上等兵
一等卒 水永仙太郎
緒方 虎八
一等卒 岩切 清一
川口 善吉
田中作太郎
伍長
上等兵 板井 琢馬
杉川 桑一
松本 鐵次
荒井淺二郎
内村 鶴松
丸山又太郎
砲兵一等卒
小川末次郎
平賀 嘉平
下山 佐市
砲兵助卒 杉尾助次郎
上野彌市郎
畑内次右衛門
藤原琴治郎
二宮 藤市
桑園孫次郎
小野 俊造
菊地清太郎
甲斐初次郎
古賀 重三
一等卒
伍長
春田 孫吉
三等計手
一等卒
歩兵上等兵
椿 多兵衛
印東 辰治
歩兵上等兵
二等卒 加藤 榮作
軍曹 阿比留崇作
春田 孫治
歩兵伍長 大森 勇馬
二等卒 立花伊三郎
同(官費) 阿比留傳吉
椿 大兵衛
犬束 辰治
同(官費) 小茂田和助
阿比留源吉
阿比留源七
永尾平次郎
小島宇七郎
勝見市之助
米田鐵四郎
一宮 寅吉
阿比留政太郎
木田德次郎
安部 重安
川水勇太郎
松本善之助
西山 卯市
山本 又治
小島清次郎
黒岩清太郎
梅野竹五郎
歩兵二等卒
同(官費) 小宮 文吉
永野左右助
歩兵上等兵
勤八等ヲ脱ス(官費)
歩兵二等卒 藤 甚作
同(官費) 武末 廉
鹿屋 鉄次
横尾伊勢
田中 運次
一等卒 赤木 盛藏
宮原正太郎
城野 仁作
大塚 太平
中島重太郎
土井 喜六
野崎 澤藏
片桐 富藏
川添茂平治
竹森 末吉
荒木 市
鄉 喜太郎
仁田原九市
宗 喜策
伊藤 多助
木野 助藏
神崎延太郎
宗安峯次郎
池尻 與一
川水次太郎
川元治太郎
木元光之助
管原虎之助
小島伊之吉
宮崎 孫市
内丸宇太郎
幸重 山平
有働 常若
工兵上等兵
鹿屋 鉄次
横尾伊勢
田中 運次
一等卒 久保喜太郎
赤木 盛藏
宮原正太郎
城野 仁作
大塚 太平
中島重太郎
土井 喜六
野崎 澤藏
片桐 富藏
川添茂平治
竹森 末吉
荒木 市
鄉 喜太郎
仁田原九市
宗 喜策
伊藤 多助
木野 助藏
神崎延太郎
宗安峯次郎
池尻 與一
川水次太郎
川元治太郎
木元光之助
管原虎之助
小島伊之吉
宮崎 孫市
内丸宇太郎
幸重 山平
有働 常若
工兵上等兵
同(官費) 藤田傳太郎

天願 三郎
西山常次郎
糟木龍太郎
其田 宗一
伍長
上等兵 益田源太郎
得富源次郎
山本 磯治
歩兵一等卒 村田 綱次
青木百一郎
岡 高造
松尾 太壮
立野與三郎
板波羊之助
饗田 勘吾
歩兵一等卒
林田 長市
上田 吾市
安倍 曉吉
真許 要藏
美馬 武助
西尾孫四郎
布光 孫市
千原 定次
關 好助
樋口佐太郎
新貝 由藏
大島松次郎
森井 伍市
井口 重藏
高波 兼藏
綱谷 與市
同(官費) 松尾 牛藏
林田 長市
上田 吾市
安倍 曉吉
真許 要藏
美馬 武助
西尾孫四郎
布光 孫市
千原 定次
關 好助
樋口佐太郎
新貝 由藏
大島松次郎
森井 伍市
井口 重藏
高波 兼藏
綱谷 與市
一等卒
吉富己之次
古野 貫
井生 米吉
竹島 孝市
渡邊 鍵次
堀 大次郎
藤田 吉二
一等工 田口 格助
高園 勘治
鶴岡熊次郎
宮崎 關二
上村千代助
秋山卯之吉
一等職工
吉川常治郎
津留 近郎
大關 德次
山添 爲造
大村 順六
菅沼喜太郎
中野權右衛門
一等計手
砲兵
同(官費) 翌田 延吉
歩兵 中山平次郎
富ケ原管根
山川市之介
松原 甚五
江河 學信
小田 政夫
日下部德之助
堀江加右衛門
二等卒 河野 資
吉富己之吉
古賀 貫
井生 米吉
竹島 孝市
渡邊 鍵太
堀 大次郎
藤田 吉治
高園 勘次
鶴岡熊太郎
宮崎 關次
前田千代助
秋山卯之助
一等職工
吉川常治郎
都留 近郎
大關 德治
山添 爲藏
大村 順次
菅沼喜太郎
中野權右衛門
一等計手
砲兵
歩兵一等卒 神田又兵衛
吉川常次郎
都留 近郎
大關 德治
山添 爲藏
大村 順次
菅沼喜太郎
中野權右衛門
一等計手
砲兵
富ケ原管根
山川市之助
松原 甚吾
江河 學信
小田 政雄
日下部德之丞
堀江加右衛門
川上貞之助
池田 貫成
奥奈本貫藏
長園長左衛門
松本彦治郎
松岡 永松
軍曹
竹内 重平
砲兵一等卒
砲兵助卒 一ノ國龍作
相部磯左工門
中野 與一
小畑佐五一
砲兵一等卒
砲兵一等卒 竜口平吉
砲兵助卒 今村 寅一
伍長 諸石伊右衛門
上等兵 鶴崎伊之吉
長谷雄廣松
大田 森吉
同(官費) 小田長二郎
砲兵一等卒 大串二太夫
砲兵助卒 大串仁太夫
大島 孫市
野坂亀次郎
田中 仁助
山路 仁助
村山 文平
田中伍一郎
砲兵伍長
虎重義代松
同(官費) 藤澤彦四郎
虎重義代松
山口喜右衛門
同(官費) 松尾 鶴彦
井上今朝藏
川上貞之助
池田 貫也
漆 貫三
長園長右衛門
松本彦次郎
坂口 永松
軍曹 佐藤 喜藏
間藤 重平
砲兵助卒 一ノ國龍作
相部磯右衛門
中野 與市
小畑佐吉市
砲兵一等卒
砲兵助卒 今村 寅一
伍長 諸石伊右衛門
上等兵 鶴崎伊之吉
長谷雄廣松
大田 森吉
同(官費) 小田長二郎
砲兵一等卒 大串二太夫
砲兵助卒 大串仁太夫
大島 孫市
野坂亀次郎
田中 仁助
山路 仁助
村山 文平
田中伍一郎
砲兵伍長
虎重義代松
同(官費) 藤澤彦四郎
虎重義代松
山口喜右衛門
同(官費) 松尾 鶴彦
井上今朝藏
一等卒 管原芳藏
元ヲ脱ス
砲兵伍長
堀田 喜一
砲兵一等卒
砲兵一等卒
同(官費) 高橋 廣
同(官費) 工藤 定
高畑重太郎
軍曹
伍長 松田 藤蔵
田口 新一
齊藤 過次
二等卒 重住房次郎
尾方 銀次
二等卒 長崎鶴太郎
今永 新作
二等卒 國松 磯助
熊埜御堂政貫
河野鹿之助
伊藤 万彌
石松 圧一
上等兵 土岐 虎造
岩田正太郎
上等兵 林 久五郎
永石勘太郎
砲兵助卒 原 甚六
影山 光次
服部國三郎
阿部 園吉
章楊小三郎
今村 初次
田中太郎右衛門
森 新八
大石吉次郎
上等兵 管原芳藏
山口儀三郎
同(官費) 井上 米吉
堀田 喜市
同(官費) 高橋 廣
砲兵一等卒
砲兵伍長
同(官費) 工藤 定
高畑重太郎
伍長 松田 藤蔵
田口 新一
齊藤 過次
二等卒 重住房次郎
尾方 銀次
二等卒 長崎鶴太郎
今永 新作
二等卒 國松 磯助
熊埜御堂政貫
河野鹿之助
伊藤 万彌
石松 圧一
上等兵 土岐 虎造
岩田正太郎
上等兵 林 久五郎
永石勘太郎
砲兵助卒 原 甚六
影山 光次
服部國三郎
阿部 園吉
章楊小三郎
今村 初次
田中太郎右衛門
森 新八
大石吉次郎

官報 第七二二二號附錄 明治四十年七月十五日

牛島　與作　手島　與作（三九一、八、一）　松元　元一（三九一、八、一）
石田　貫藏（三九一、八、一）　石田　貫造（三九一、八、一）　下岸　萬平（三九一、八、一）
越智治郎平（三九一、八、一）　越智次郎平（三九一、八、一）　北川　常吉（三九一、八、一）
大串芳太郎（三九一、八、一）　大串房太郎（三九一、八、一）　小野　源市（三九一、八、一）
岩城　健熊（三九一、八、一）　岩城　賢藏（三九一、八、一）　工兵上等兵　同（八月廿五日）　藤原　音吉（三九一、八、一）
眞邊　勝巳（三九一、八、一）　眞鍋　勝巳（三九一、八、一）　井關初次郎（三九一、八、一）
井堀　伊助（三九一、八、一）　伊堀　伊助（三九一、八、一）　杉野　彦市（三九一、八、一）
白岩　岩作（三九一、八、一）　白石　岩作（三九一、八、一）　松木伊三吉（三九一、八、一）
藤園　眞男（三九一、八、一）　藤園　眞男（三九一、八、一）　安村　幸吉（三九一、八、一）
平河　熊造（三九一、八、一）　平川　熊造（三九一、八、一）　安井　幸吉（三九一、八、一）
森田　幸藏（三九一、八、一）　帆足　幸藏（三九一、八、一）　阿部　郁老（三九一、八、一）
直江　秀雄（三九一、八、一）　眞江　秀雄（三九一、八、一）　工兵軍曹　同（八月廿五日）　富田　小平（三九一、八、一）
野末　牛治（三九一、八、一）　野末　牛次（三九一、八、一）　中島　與市（三九一、八、一）
大內　觀吾（三九一、八、一）　大內　觀吾（三九一、八、一）　弥永　義一（三九一、八、一）
松下一太郎（三九一、八、一）　松下市太郎（三九一、八、一）　古川　才一（三九一、八、一）
鹿島仁市郎（三九一、八、一）　鹿島仁一郎（三九一、八、一）　稻永伊之吉（三九一、八、一）
一等卒（三九一、八、一）　二等卒　小島常之助（三九一、八、一）　坂本　又藏（三九一、八、一）
一等卒（三九一、八、一）　二等卒　中村　末吉（三九一、八、一）　碓井　善市（三九一、八、一）
一等卒（三九一、八、一）　二等卒　福永　米作（三九一、八、一）　冲永松之助（三九一、八、一）
藤山　武市（三九一、八、一）　藤山　武一（三九一、八、一）　伊藤軍兵衛（三九一、八、一）
小島　大吉（三九一、八、一）　小島　丈吉（三九一、八、一）　須崎稻太郎（三九一、八、一）
中田久左工門（三九一、八、一）　中田久右工門（三九一、八、一）　都　進兵衛（三九一、八、一）
奥村　藤平（三九一、八、一）　奥村　東平（三九一、八、一）　二等看護長　古川安左衛門（三九一、八、一）
熊野御堂貫一（三九一、八、一）　熊野見堂貫一（三九一、八、一）　古川安右衛門　三等看護長（三九一、八、一）
富村　善次（三九一、八、一）　富永　善次（三九一、八、一）　林　敬次　林　敬治（三九一、八、一）
野中初治郎（三九一、八、一）　野中初次郎（三九一、八、一）　向野　伴作　向野　伊作（三九一、八、一）
佐々木藤三郎（三九一、八、一）　後藤藤三郎（三九一、八、一）　三輪　長藏　三輪　長三（三九一、八、一）
東　高治（三九一、八、一）　本田　高治（三九一、八、一）　有嶋　虎雄　有馬　虎雄（三九一、八、一）
藤井　万治（三九一、八、一）　藤井　萬治（三九一、八、一）　工兵　魂兵　作永市次郎（三九一、八、一）
甲斐　重玉（三九一、八、一）　太田　重玉（三九一、八、一）　松木　熊藏　松本　熊吉（三九一、八、一）
辻　虎太郎（三九一、八、一）　辻　寅太郎（三九一、八、一）　小山　與治　小山　與次（三九一、八、一）
大窓瀧次郎（三九一、八、一）　中島瀧三郎（三九一、八、一）　牟情　米藏　牟清　米藏（三九一、八、一）
永池長三郎　永池廣三郎（三九一、八、一）

工兵　魂兵　森本幾太郎（三九一、八、一）　蓮尾　七三
久松　桑助　久松　桑助（三九一、八、一）　平川　仙吾
一等卒　百武長三郎　軍曹　立石長三郎（三九一、八、一）　一等卒
一等卒　軍曹　一等卒　鶴橋　喜八（三九一、八、一）　二等卒　富永　虎三（三九一、八、一）
上等兵　伍長　野崎　喜三（三九一、八、一）　西野　喜藏
軍曹　伍長　野崎　喜三（三九一、八、一）　川內　佐市
峰原喜右衛門　峰原喜左衛門（三九一、八、一）　上等兵
軍曹　伍長　力武源次郎（三九一、八、一）　一等卒　安田　益一（三九一、八、一）
伍長　井上　宗明（三九一、八、一）　二等卒　古藤　豐平（三九一、八、一）
藤原　仲市　藤原　仲一（三九一、八、一）　一等卒　黑田羊次郎（三九一、八、一）
步兵上等兵　同（八月廿五日）　宮崎清太郎（三九一、八、一）　大源松次郎（三九一、八、一）
大石留治郎　大石留次郎（三九一、八、一）　古竹八右衛門（三九一、八、一）
境　治喜　境　次喜（三九一、八、一）　二等卒　渡邊　榮藏（三九一、八、一）
井手口久治郎　井手口久次郎（三九一、八、一）　垣花　季治（三九一、八、一）
野口　喜一　野口　喜市（三九一、八、一）　友岡　貞次（三九一、八、一）
吉村勝治郎　吉村藤治郎（三九一、八、一）　横尾　德市（三九一、八、一）
池田　清一　池田　精一（三九一、八、一）　玉城　三郎（三九一、八、一）
古賀惣三郎　古賀惣太郎（三九一、八、一）　横尾吉太郎（三九一、八、一）
中島　忠市　中島　忠一（三九一、八、一）　佐々木關良（三九一、八、一）
秀島朝二郎　秀島淺次郎（三九一、八、一）　二等卒　大森　孝作（三九一、八、一）
伍長　正泉寺休左衛門（三九一、八、一）　井手定右衛門（三九一、八、一）
龍隅　作治　龍隅　作次（三九一、八、一）　松木　岩吉（三九一、八、一）
二等卒　野口林太郎（三九一、八、一）　松木　岩吉（三九一、八、一）
光武　作一　光武　作市（三九一、八、一）　山下　安一（三九一、八、一）
元ハ衛　上等兵　樋口久市　二等卒　樋口　久一（三九一、八、一）　森　安一（三九一、八、一）
大坪　又一　大坪　又市（三九一、八、一）　普天間能知傳（三九一、八、一）
土居　作一　土井　作一（三九一、八、一）　步兵一等卒　同（八月廿五日）　松本　茂吉（三九一、八、一）
宮本久太郎　成富久太郎（三九一、八、一）　步兵一等卒　同（八月廿五日）　米田　福平（三九一、八、一）
伍長　上等兵　陣內　元吉（三九一、八、一）　步兵一等卒　同（八月廿五日）　松本　國平（三九一、八、一）
武川　五馬　芹川　五馬（三九一、八、一）　步兵一等卒　同（八月廿五日）　松尾末次郎（三九一、八、一）
德富　竹市　德富　竹一（三九一、八、一）　松尾二三六　二等卒　松尾仁三六（三九一、八、一）
岡崎　與一　岡崎　與市（三九一、八、一）　步兵一等卒　二等卒　小川　新藏（三九一、八、一）
步兵一等卒　二等卒　江原朔之進（三九一、八、一）
二等卒　松本　彥次（三九一、八、一）
同（八月廿五日）　宮川　勝造（三九一、八、一）
同（八月廿五日）　松尾仁三六（三九一、八、一）
二等卒　小川　新藏（三九一、八、一）
同（八月廿五日）　久富　正吉（三九一、八、一）

第7212号　教任及辭令